新京日日新聞
夕刊　一月三十一日
發行所 新京日日新聞社　發行人 十河榮忠　編輯人 松本勇　印刷人 水越內之介

日滿議定書の大精神
遂に外蒙に發動の機至るか
依然武力占領せば 關東軍起ち斷乎一掃
更に一應外蒙側に交渉中

關東軍司令部發表＝關東軍はハルハ河以北の滿領を回復するため行動中なる滿洲國軍を支援するため一部隊をボイル湖方面に派遣せり、右部隊は二十八日夜甘珠爾廟に到着し、二十六日シンバルホ旗長の採りし平和解決交渉水泡に歸したるを知りたるも平和愛好の精神より更に一意反省を求むるため當面の外蒙側に對し交渉中なり、若し外蒙側にしてこの交渉に對し誠意を披瀝せず依然として滿領の武力占領を繼續するにおいては軍は日滿議定書の精神に基き軍の使命上斷乎としてこれを掃蕩するの止むなきに至るべし

林陸相豫算總會で
チヤハル ハルハ問題答辯

【東京國通】三十日の衆議院豫算總會で林陸相は政友會の島田俊雄氏の熱河問題に對する質問に對し左の如く答辯した（速記による）

林陸相　問題は二ヶ所に起つてゐる、一つは熱河の一番西端の地方、もう一つは北興安省のハイラル、マンチユーリ方面との國境の點に於てである、此兩地點ともチヤハルの問題もハルハの問題も共に大體支那側の軍隊或ひは外蒙側の軍隊の一部が滿洲國の國境の中に侵入して來た、そこで我軍の一部が偵察を致した、その偵察部隊に對して支那軍及び外蒙軍の一部の軍隊が突然射擊を開始したといふ事件であります（中略）それ迄に至ります經過に就きましては、種々外交機關を通じて撤兵を要求し、又それに向ふが應諾するといふ樣な返答も來て居るのでありまして、その撤兵の事柄が充分に行はれない中に前線に於て火を發したと言ふ形になつて居ります、然しながら此兩面とも日本軍或は滿洲國軍は之を國境線まで驅逐すればそれから先は斷じて進まない、斯う言ふ事になつて居りますから、支那の領土へ越境侵入といふ樣な事は斷じてないと私は確信致します

有吉公使 蔣と會見後語る

【南京卅日發國通】有吉公使は卅日午前十時蔣介石氏を訪問會談一時間に及んだ、右會談で有吉公使は日支兩國關係打開の爲支那に於ける一般排日感情の緩和を圖る必要あることを力說、局面打開策につき隔意無き意見の交換を遂げた右會見後有吉公使は語る

蔣介石氏は廣田外相が議會演說で支那に對する外交方針を述べた點には全然同感を表明、極度に稱讃し、併し察哈爾省境に軍事行動が起つたのは日支兩國々交の前途にとり洵に遺憾だと困惑の色を示した、又蔣介石氏は排日排日貨取締りに關しては今後勵行すると言明した、其他一般に日支兩國間の親善關係促進に對しても最善の努力を拂ふ旨を言明した

支那側援助懇請と 日本政府の態度

【東京國通】蔣介石氏と鈴木公使館附武官の會談並に蔣介石氏と有吉公使の會談內容には多大の注意が拂はれて居るが、日本政府としては

一、支那側は銀問題とか共匪討伐等の內政問題に苦慮し之が當面の應急策として日支親善に轉向せんと云ふのでは到底提携し得ない、日本政府が此際支那に要求することは排日侮日の態度を清算し日支提携の空氣を醸成する事を先決要件と爲す

一、排日排貨、排日的敎育の撤回も勿論であるが先づ國民政府が精神的に步み寄りの態度を執る事が第一である然る上は日本としても可能なる凡有る援助を惜まないと云ふ根本方針を持し以て今後に處するもので當分は支那側の覺醒の實績を嚴重に注視し然る後に具体的工作に移るべく其時期を待望して居る

◇……出動する滿洲國軍

沽源縣長を 南圍子に派遣
宋軍代表と善後措置交渉 ＝南大使より報告＝

【東京國通】察哈爾事件の善後措置に關し關東軍及び滿洲國は現地的解決をなすべく打合せた結果沽源縣長を南圍子に派遣同地で宋哲元軍代表と會見の上折衝せしめ二月一日大灘に於て熱河駐屯軍と善後措置交渉を行ふこととなつた旨三十日南大使より報告があつた

文教部第三回 補助留學生 二十九日決定

文教部の第三回補助留學生は國內の部十九名、日本高專の部六十二名、同中學の部十二名と決定二十九日それ〴〵合格者に通知した

滿洲建國の完成に 一身を捧げる
昨夜着任の武部司政部長談

新任關東軍司政部長武部六藏氏（前秋田縣知事）は三十日午後九時着列車で長岡關東局總長、岩佐警務部長、板垣參謀副長、谷參事官、關東局各課長並に滿洲國側より淸水民政部、星野財政部兩總務司長楢田地方司長ら日滿各關係者多數歡迎裡に着任したが、驛頭同氏は新司政部長の抱負を左の如く語る

滿洲は全く初めてです、先年歐洲へ旅行する時汽車で一滿洲を通過したことがあるだけですが、窓外から見た滿洲國の建設狀況の異常な發展振りは驚嘆のほかはない、赴任前に對滿事務局で滿洲建設に關する各方面のことについて相談しましたが、自分としては長岡總長の下にあつて滿洲國建國の完成に向つて一身を獻げる決心です、星野、淸水兩司長ほか多數の友人が新京にゐますから大いに仕事の上でも好都合だと思ふ

なほ新部長は驛貴賓室で長岡總長、岩佐部長らと着任挨拶を交し大和ホテルに入つた、（寫眞は驛貴賓室における武部部長）

閣僚議會答辯による 國策審議會內容

【東京國通】岡田首相が擧國一致の實を擧げ國策の根本方針を確立するため設置する事となつた國策審議會の設置の精神、組織、審議すべき範圍に至つては卅日の豫算總會に於ける民政黨の池田秀雄氏の質問に對する岡田首相、林陸相、大角海相、吉田書記官長の答辯によつて左の如く明確にされた

△設置の精神　內閣審議會の設置に依つて內閣の補强工作とするやうなことなく純然たる國策の根本方針確立のため設くるものである

△組織　諮問機關と調査局の兩面よりなり諮問機關たる內閣審議會は岡田首相自ら會長となり委員は擧國一致の實を擧げるに足る人材を置き大臣は委員とせず自由出席して意見を開陳せしむ、調査局は內閣總理大臣の指揮命令に依つて調査する

△審議すべき範圍

一、國策の大系は軍事財政農村各方面に亘り一省のみで纏めることの出來ないものは全部審議し政府の方針を決定する

一、軍部即ち國防の問題も統帥權を除く全部を審議、方針を決定する

一、外交問題については折衝の機密に關する問題は別とし外交の根本方針は內閣審議會に於て根本方針を決定する、即ち從來一部に傳へられてゐた國防問題の審議は軍部が反對であり外交問題の審議は外務省が反對であるとの疑惑は陸海外三相の答辯で一掃された譯である

滿洲事件費平年化 陸相、不可能を言明
荒木前陸相の口約を飜す

【東京國通】林陸相は三十日の豫算總會で滿洲事件費平年化は不可能なりとて左の如く述べたが右は嚢に荒木前陸相のなしたる口約を飜したものとして注目されて居る、陸相の言明したる要旨は左の如し

滿洲事件費を平年化すると言ふのは滿洲に於ける兵力が約〇〇人、一人當り平均經費が年〇〇圓と言ふ見當で七千萬圓の數字を割り出して平年化の豫定を立てた而して滿洲事件費の編成を圖る爲には匪賊の鎭定に隨つて地上部隊を減ずる事であるが滿露兩國間の狀勢は未だ樂觀を許さない爲目下の處これが縮減は實行至難であり更に航空部隊の設置によつて經費の增加を見る事となつたので滿洲事件費の平年化は頗る困難な問題となつた

陸海軍費とも 增大すること明瞭
＝昨日の衆議院豫算總會＝

【東京國通】卅日の衆議院豫算總會で民政黨の小川郷太郎君は陸海軍豫算の核心に觸れて鋭く追及する處あつたが右の結果今後國防費は依然增大すること明瞭となりここ數年間軍事費の減額を期待し難いことが明かとなつた、即ち

一、陸軍費　滿洲事變費は滿洲に於ける地上部隊費について減少の可能性があるがこれも治安維持の程度並に滿露國境の防備如何に依つて左右され今後必ずしも減少しない事が陸相の答辯に暗示されて居る、昭和十年度より計上された航空及び防空計畫は四ヶ年計畫となつて居り計畫完成後に於いても相當額の維持費の增加を要する作戰資材整備費は昭和十一年度の一千七百萬圓で一段落を告げる段取りだが林陸相は卅日の豫算總會で參謀本部の要求として尙二億圓の追加の必要ある旨を言明してゐるから十一年度豫算編成の際には必然的に計上を要求する筈で軍需工業能力維持の關係より考察しても十一年度豫算に第二次作戰資材整備費ともいふべき經費が多少頭を出すものと思はれる

一、海軍費　第二次補充計畫を其儘遂行するとすれば昭和十一年に於て海軍は十年度より多額なることが海相の答辯に依て明かにされた軍縮會議の結果條約不成立とすれば我國は自主的軍備を樹立することを海相が答辯に依つて旣に明かであり其際少くとも現行條約が繼續する場合と略々同樣の海軍費を要する旨表明されたが更に列國の建艦競爭が激化すれば海軍費が膨脹する事は明瞭と見られる

北鐵交渉成立後 鮮銀北滿へ進出か
佳木斯、大黑河が有力

北鐵讓渡交渉成立後滿鐵本線と共に南滿、北滿を縱斷する重要幹線としてその經濟的好成果を期待して土建業界、特產界はもとより雜貨商其他各種の計畫を樹て北滿進出が期待されてゐるが邦人進出に不可缺の機關として鮮銀の沿線進出は各方面より要望され旣に東部牡丹江に本年一月支店の開設を見たが鮮銀當局に於ては軍隊の北鐵沿線駐在と共に重要地に派出所を設置する必要あり其の派出員の齎らす北滿主要地の調査完了を待つて採算がとれゝば支店を設置すべき意向を有してゐる、目下の處佳木斯、大黑河二個所を主要候補地としてゐる模樣であるが鮮銀の支店增設は近年頓みに流通高を增しつゝある鮮銀券の流通に一層の拍車を加へるものとして注目を惹いてゐる

衆議院豫算總會 四五日延長か

【東京國通】衆議院豫算審議の質問通告は四十餘殘り結局二月十一日の審議期間迄に完了し得ぬので四五日延長を見る模樣である二月九日の本會議で附議決定する

衆議院豫算總會

【東京國通】午後の豫算總會は一時五十五分再開石坂豐一君（政友）內務行政の諸問題につき政府を追及して後島田俊雄君（政友）宋哲元軍の熱河侵入問題に就いて政府の說明を求め之に對し林陸相より簡單なる說明あり島田君轉じて外相に對し外務大臣は過日の本會議で在任中は戰爭はないと言明した如きは餘りに放膽に過ぎると外相に喰ひ下らんとしたが廣田外相答へず次いで福井甚三君（政友）軍部偏重豫算を難じ政府が農村問題につき認識を缺くと當り散らし次いで池田秀雄君（民政）國策審議會問題につき追及六時半過ぎ散會した

その日〳〵

滿洲事件費の平年化不可能の由、要は國民に國防の要を徹底せしむるにあり □ 藤井前藏相來る春を待たで逝く、非常時財政未解消のけふ惜しむこと切 □ 南將軍 南滿にて日露役當時を追想して感慨深き風情、豈將軍一人のみならんや □ 第二の熱河聖戰に勇壯なる美談の數々を聞く、涙なくして聞き得ざるもの □ 密輸に懲りて專務車掌の監督權を擴大、安心の域まではまだ遠いやう

人事往來

▲秋田佳策氏（大連會社員）三十日午後五時三十分着大連から大和ホテル投宿
▲高山幸雄氏（京都會社員）同、三十一日午前九時二十分發ハルビンへ
▲渡邊了氏（福岡會社員）三十日午後五時三十分着大連から大和ホテル投宿三十一日午前十一時五十發ハルビンへ
▲山田義夫氏（東京會社員）同
▲杉原基氏（大連會社員）三十日午後九時着大連から大和ホテル投宿
▲武部六藏氏（關東局司政部長）同
▲川崎賢市氏（吉林會社員）三十日午後九時着吉林から大和ホテル投宿
▲會田常夫氏（營口稅關長）三十一日午前八時五十分着營口から大和ホテル投宿
▲闔傳紱氏（奉天市長）三十一日午前七時三十五分着奉天から大和ホテル投宿
▲遠藤貞次郎氏（滿鐵社員）三十一日午前十時發大連へ
▲吉上大佐（陸軍々醫學校教官）三十日午後零時發內地へ
▲加藤正雄氏（東京會社員）三十日午後三時着ハルビンから名古屋ホテル投宿
▲加藤正好氏（ハルビン會社員）同
▲相馬彌五左衞門氏（農業）同
▲高橋甲二氏（滿洲國官吏）同
▲長谷川倉二氏（ハルビン竹內商會員）同
▲田中張藏氏（大阪帽子原料商）三十日午後五時着吉林から名古屋ホテル投宿
▲迫榮吉氏（陸軍大佐）同
▲井上儀作氏（陸軍中佐）同
▲河鰭龍雄氏（東京滿蒙研究所長）三十日午後五時三十分着內地から名古屋ホテル投宿
▲土肥原賢二氏（陸軍少將）三十一日午前七時三十五分着奉天から名古屋ホテル投宿
▲加藤明氏（ハルビン商工會議所員）三十一日午後三時着ハルビンから名古屋ホテル投宿
▲芳賀千代太氏（新京鐵道事務所長）三十日午後三時着ハルビンから三十一日午前七時發奉天へ
▲山本少佐（線區司令部）三十一日午前九時二十分發ハルビンへ
▲岩本少佐（同）同
▲小林大佐（關東軍司令部附）三十一日午前十時發奉天へ
▲西川政一氏（神戶日高株式會社員）三十日午後五時卅分大連より
▲小林銕一郎氏（古川電氣社員）同上
▲川瀨重三郎氏（滿鐵中央試驗所員）卅日午後九時大連より
▲內山春吉氏（會社員）卅日午後十時卅分天津より
▲田中敢氏（陸軍少佐）三十日午後三時着ハルビンから大和ホテル投宿三十一日午前七時發東京へ
▲早川正雄氏（大連會社員）同
▲大原美哉雄氏（奉天會社員）同
▲中澤正治氏（ハルビン會社員）同
▲片岡一信氏（滿鐵社員）同大連から大和ホテル投宿

號外發行

本社は卅一日早曉に於ける滿洲國軍のハルハ奪取を號外を以て速報致しました

記事輻輳につき本日小說休載

第二の熱河戰美談

“生命は君に捧げたもの”“たゞ母を想ふ” 齋藤特務曹長の軍隊手帳に 何れも胸をうつ

齋藤靜特務曹長（旭川〇〇〇隊）は二十三日斷木縣の戰鬪において突擊戰の前夜四十度の高熱に襲はれたのにも怯まず廿三日は敢然突擊隊を指揮して敵陣に肉迫したが、敵前三十メートルの地點で天野上等兵が壯烈なる戰死を遂げ、今はこれまでと勇躍「突つこめ」の號令をかけた瞬間、敵の一彈は特務曹長の口中に入り勇壯な即死を遂げた、齋藤特務曹長はその名譽の戰死によつて少尉に昇級したが、故少尉の遺品となつた軍隊手帳には『生命は君に捧げたもの だから戰死は覺悟してゐる、ただ母を思ふ』と人々の胸を打つ言葉が記されてあつた

第二の熱河戰視察の 林參謀歸任談

關東軍司令部から特派され第二の熱河聖戰を親しく視察、卅日歸任した關東軍林參謀は前線における皇軍將士の奮戰を左の如く語つた

第一線の皇軍の士氣が旺盛なことは誠に感激にたへない、今次の戰鬪地は殆んど千メートル以上の高地であるが、この高地に築かれた散兵壕の中にあつて零下三十度の寒風に吹きさらされ晝夜不眠不休の警戒を續けた兵士の忠誠はまさに皇軍の華であらう

河中に飛込み 自動車引揚げ作業 勇敢な志田分隊長

永見部隊の分隊長志田喜右衛門工兵軍曹（旭川〇〇隊）は二十三日斷木縣の戰鬪において古北口から軍用自動車を戰鬪地に輸送中、〇〇河の氷が粉碎し自動車が河中に沈沒したのを勇敢にも零下三十余度の寒風をついて河中に飛び込み前後九時間にわたる引上作業の後その任務を全ふし皇軍の戰鬪を有利に導いた更に同日の戰鬪において敵前二十米の地點で斜面に沿つて前進中敵彈飛散る中をくゞつて斜面に身を投げ身を轉がしつゝ勇躍敵の目前に迫り味方に突擊の端緒を與へ、その決死的行爲はよく敵を瞠若たらしめ進んで敵陣に突入し一兵より銃を奪ひ、敵兵數名を撲殺した志田軍曹の勇壯な行動は皇軍の範と謳はれ、同軍曹が敵兵を撲殺した台銃の折れた小銃は畏き邊りより御差遣の中島侍從武官の供覽に附すことゝなつた、同軍曹は突擊の際に「皇國の興廢この一戰にあり步工の共同實施せよ」と叫び士氣を鼓舞した

大崎警察隊員 賞讃さる

國境警察隊員大崎幸雄氏は〇隊長を乘せて自動車を運轉し古北口から猛烈飛彈し敵の目前にまで突進しよく職責を全ふし、勇敢なる行爲は賞讃されてゐる

齋藤中尉の勇敢

齋藤步兵中尉は彈雨降りしきる中にあつてよく兵の指揮に當りつゝ悠然と活動寫眞の撮影に當つてゐたが、その沈勇は賞讃されてゐる

中島侍從武官 聖旨傳達

【承德國通】前線部隊御慰問の聖旨を奉じ來滿せる中島侍從武官は卅日午後三時廿五分飛行機で朝陽より來承軍民多數の出迎へを受け直ちに承德本部隊に向つたが同部隊に聖旨傳達の上承德ホテルに一泊卅一日朝承德各部隊巡察の上二月一日古北口部隊視察二日承德經由錦州へ向ふ筈である

密輸にこりて 食堂車ボーイ監督 專務車掌の權限を擴大して 滿鐵の新しい試み

從來滿鐵線の旅客專務車掌は列車乘務車掌、列車給仕及び車內物品販賣人の指揮監督のみで食堂車從事員の指揮監督は出來なかつたが食堂車ボーイの密輸事件に鑑み今回職制を改正して專務車掌の權限を擴張して食堂車從事員の監督もなし得るやうになつた

岩佐警務部長 新京署巡視

岩佐警務部長は三十一日午前九時鈴木警備課長、青木高等課長を帶同、新京署の初度巡視をなした、これより先高山署長以下全署員は署玄關に堵列し警務部長を出迎へた後、署長室に休憩、署長から管內の情況報告をなし續いて署員の點檢後講堂で訓辭をなし、高山署長の案內で廳舍、派出所、宿舍の巡視をなした

滿鐵二等團体 割引率變更

滿鐵で取扱つてゐる運賃割引團体中普通團体（一般團体）の割引率は二等團体は三等團体より一人につき一割づゝ多く割引してゐたが三月一日から二等團体と同率で割引するなほ同割引率は左の通り（從來の三等團体割引率）

△二十名以上五十名未滿二割引△五十名以上百名未滿二割二分五厘△百名以上二百名未滿二割五分△二百名以上三百名未滿二割七分五厘△三百名以上三割

舊正迫れば コソ泥横行 警察の目も屆かぬ

舊正迫つて盜難事件が頻々と起つてゐる―高砂町四丁目二番地電業會社員佐藤喜平氏は三十日午後七時五十分ごろ新京驛構內でオーバポケットに入れてあつた革製二ツ折財布一個在中現金五百三十一圓、新京、大連間三等乘車券一枚を何者かに竊取された

▲朝日通七十七番地關口勝之さんは三十日午後三時から同四時の間自宅六疊の間の箪笥に入れてあつた婦人用クローム腕卷時計一個、指輪一個を竊取された

▲同番地長沼留吉氏は卅日午後三時頃現金四百圓を自宅內で竊取された

▲住吉町二丁目六番地住吉製材所佐々木泰文氏は二十八日午後二時三十分から翌二十九日午後二時の間事務所金庫內に入れてあつた現金百十圓を竊取された

▲老松町十番地村上正雄氏は三十日午後七時三十分ごろ自宅內でネヅミ色カワウソ付オーバー一着同ポケットに入れてあつた現金一圓九十錢を竊取された

▲普蘭店長嶺寺范麗顯氏は三十日午後三時五十分ごろ新京驛構內で赤皮製ハンドバック一個在中現金六圓を竊取された

滿洲中央銀行 三日から八日まで休業

滿洲國中央銀行は舊曆正月のため來る三日から八日まで恒例の通り休業する

赤林大連火災營業課長 北鮮視察談

大連火災海上保險會社營業課長赤林嚴氏は北鮮地方における特産出廻狀況視察を終へ三十日午後三時十分着列車で來京、同四時新京發列車で赴連したが北鮮特産出廻狀況につき語る

この程漸く北鮮線管理局で大豆の混合保管取扱を開始したのでどんなものかと思つて二、三日潤津、雄基方面を視て來たが一般に期待されてゐる程は北鮮へは廻らないね、まだ〳〵こゝ二三年は要するだらう、大連埠頭には現に五千四百萬圓からの滯貨がある狀態なのに向ふはまだ一日十車と出てゐない位だ、たとへハルピンで商人が買込んでも大連へ直行で運搬した方が手數を要せず運べるやうだ

滿洲國々防婦女會事務所

大滿洲國々防婦女會本部は大同大街昌朋里三〇七に在るが公衆電話六千九百九十五番が開通した

三十里堡附近は 日滿戰爭當時思ひ出の地だ 南大將車中談

【大連國通】關東軍司令官南大將は旅大駐屯部隊初度巡視の爲卅日午後六時三十分大連驛着アジアで西尾參謀長、操田第一課長、園田參謀、原、名波兩副官及び鹽原秘書官、林出書記官、吉田書記官等を隨へて來連驛頭に市內官民學生多數の盛大なる出迎へを受け直ちにヤマトホテルに於ける歡迎會に臨んだが、普蘭店まで出迎へた記者團に對し、「酒と馬これ人生」の將軍一流の眞髓を見せて豪快に次の如く語つた

三十里堡から石河附近一帶は我輩に取つて非常に思ひ出深いものである、我輩が騎兵中隊長として日露戰爭に出征し明治卅七年五月十五日塩竈に到着して背後の山に登つて見ると眼前に石河の驛があり大連方面から盛んに露軍の汽車が北上してゐる、そこで我軍は山の中腹に展開し汽車を射擊したものだ敵は汽車を降りて應戰したが約一時間交戰の後これを擊退驛を占領して通信線を切斷した、これが露軍に取つて旅順大連との連絡の最後となつたのだ、から言ふ有樣で我輩の戰功ともなり忘れ難い所だ、酒は一日二合定つてやつて居る、初めの一合十五分後一合が二十分その後が飯だ、これは二十年來の習慣となつて居る、酒は人の酌は嫌ひ人が部屋に入つて來るのもいけない、木劍は今でもやつて居る、滿洲は空氣が乾燥して居て非常に住みよい所だ、日本人が發展する條件は總て揃つて居ると言つてもよい

尙將軍は歡迎會終了後星ヶ浦星の家に向つた

在連官民歡迎會席上 南軍司令官挨拶

【大連國通】南軍司令官の歡迎會は卅日午時一時よりヤマトホテルに開催、軍司令官以下西尾參謀長、塚田大佐、園田少佐、原、名波兩副官を迎へて小川市長、水谷民政署長、入田滿鐵副總裁、在連各理事田中要塞司令官、山內電々會社總裁以下各理事、田部州廳警察部長、高田商議會頭等日滿官民四百餘名出席して非常に盛大であつたが、席上南軍司令官は隣邦支那との形勢を論じ東洋平和の確立が日滿支三國の融和協力以外に非ざる所以を力說し次の如く語つた

滿洲國の健全な發達を助成するは私に課せられた最重要な仕事であるが之は日本全國民の全面的支援と滿洲國民の協力無くては期し難いことであります殊に滿洲の第一線にある吾々は實行上にあつて協力すべきは勿論である、大連は滿洲の關門に當り過去三十年の光輝ある歷史を持ち滿洲を指導して來たことは何人も認むるところであつて經濟的に將又輿論統一の上にその指導的立場は今後と雖へども加重されるであらう殊に內地に近く接し又海を近く隔てて支那に通じて居る、日本が有史以來當面したはじめての大事業であるところの滿洲國の健全なる發達は東洋の平和を確立する上に極めて重要である滿洲國の健全なる發達はソ聯及び支那の安定を招來することは疑ふ餘地はない、殊に今夕御出席の支那人各位は常に經濟的に支那本土と密接な提携を取つて進んで貰ひ度いことを希望する支那は極めて近い將來自らの力に依つて自國再建設の實を擧げるであらう、最近の傾向は從來の他力本願を棄てゝ眞に日滿支三國の提携を圖らんとしつゝあるが完成した時こそ東洋永遠の平和が確立する時であるそれには滿洲國の健全なる發達が必須條件となるべきは云ふまでもない、各位はこの點に思を致し先づ滿洲國と支那の接近に努力されんことを希望して止まない次第である

藤井前大藏大臣 今朝遂に逝去

（東京卅一日發國通至急報）前藏相藤井眞信氏は卅一日午前五時遂に逝去した享年五十一、病名は肺氣腫氣管支カタル等である

略歷

前大藏大臣藤井眞信氏は德島縣藤井廉三氏の弟明治十八年一月生れ、京都三高を經て同四十二年東京帝大法科法律科を卒業、同年文官高等試驗に合格し大藏省試補となり次で稅務監督官補に任じ宇都宮稅務監督局に勤務し同四十五年歐米各國に出張歸朝後稅務監督局事務官、大藏書記官、大藏省臨時調查局事務官、大藏省參事官、大藏書記官兼大藏大臣秘書官、東京稅務監督局長兼大藏書記官、大藏省主稅局長兼釀造試驗所長、大禮使事務官、昭和四年大藏省主計局長に就任、昭和九年七月岡田內閣の成立を見るや拔擢されて大藏大臣の要職についたが不幸病を得て臨時議會直前辭任靜養中のものであつた

防空協會新京支部 愈よ本格的活動に移る

滿洲防空協會新京支部は昨年四月設立以來その使命貫徹に向つて着々步武を進めつゝあつたが今回愈々本格的活動に移り國都防空に積極的施設をなすに決し舊臘十四日開催された理事會の結果に基き大要左の如き防空獻金その他の具體案を決定した

一、防空獻金は主として空襲時に於ける積極的防空兵器購入費に振當てる、即ち

イ重高射機關銃一〇挺
ロ高射機關砲四門
ハ探照燈三臺
ニ大空中聽音機一臺
ホ小空中聽音機二臺

の諸兵器を獻金可能と推定される二十萬圓を以て購入する

二、右獻金は康德元年十二月より同三年十一月迄を募集期間とし、獻金額に應じ期間中隨時兵器を購入する

三、獻金豫算の內容は左の如し

獻金者	豫定額
著名銀行會社商店等	一六〇、〇〇〇圓
一般個人	三三、〇〇〇
會員獻金	七、〇〇〇
計	二〇〇、〇〇〇

四、防空施設と共に一方に於て防護團の結成を促進し、本年七月以前に一應の訓練を終る豫定である

五、防空上より見て遺憾なき首都を建設するため、國都建設局を中心に各部門の權威者を網羅し防空施設調查委員會を組織し、國防の重要使命の一端を負ふ

滿洲國大官夫人達が 傷病兵を慰問 菓子折と記念品に一同感謝

滿洲國張軍政部大臣夫人、德京師憲兵司令官夫人を始め數名の夫人令孃は三十一日午後一時、新京衛戍病院を訪れ、職員をねぎらひ入院將兵を慰問し二百余名に菓子折一個と記念品一包宛を頒ち、一同の感謝を受けたが、一行は更に滿洲國側の陸軍病院を慰問する筈

京商教諭 他校參觀日程

新京商業學校教諭は左の日程にて他校參觀に出張する

△岡成教諭（二月二、三、四日大連、奉天へ）△荻野教諭（二月七、八、九日大連、奉天へ）△保津教諭（二月一、二日大連、奉天へ）△柴田教諭（二月十四、十五、十六日大連、安東へ）△向井教諭（二月二十七日、三月二日奉天、大連へ）

あすは 國恩感謝 國旗掲揚式

恒例國恩感謝國旗掲揚式は新京教化聯盟ならびに新京地方事務所主催の下に明二月一日午前正七時を期し新京神社境內で擧行される、式次は一同着席、國旗掲揚國歌を再唱し皇居遙拜、神社禮拜の後武田地方事務所長（教化聯盟委員長）の講話があつて解散するが教化聯盟直接關係者のみに限らず軍人學生ならびに一般男女全市民の心からなる參列を希望するとのことである

永田美那子女史 大連へ

滿洲國々防婦女會顧問永田美那子女史は大連に於ける大日本國防婦人會發會式に滿洲國々防婦女會長張實業部大臣夫人の代理として祝辭を携帶三十一日午後八時發列車で大連へ赴く

都市對抗氷上 新京側豫選

來月新京で開催される全滿都市對抗氷上競技出場選手を決定すべき新京側豫選は三日西公園リンクで左記の通り擧行される

△アイスホッケー 原則として滿洲國チーム、滿倶チーム、商業チームのリーグ戰によつて優勝者を決定、時間割は左の通り
午前十時より十一時まで
午後零時卅分より二時まで
午後三時より四時まで

△スピード 目下有力候補としては商業朴潤哲、大川博、山田豐作、橋本吉、中學大谷武雄、畠山源三、室町校松田
五百米 午前十一時より午後零時三十分まで
五千米 午後二時より三時まで
なほ參加希望者はこの際擧つて當日時間までに申込ありたいと

△女子オープン競技スピード 坂根とよ（室町校）大谷さだ（同上）稻垣とよ（同上）中村和子（西廣場校）

△フイギュアー（男子）谷戸通熙、田中金人、橋本弘、補欠田中弘（女子）坂田、吉弘、中村宮澤、吉岡―いづれも新京高女

なほ當日番外としてハルピンの花形女流選手韓學彰、鄭亞蘭、許允華、于佩珍諸孃の出場あるべく目下交涉中である

仙人掌

パレスの映ちやんが凍てついた窓から硝子越しに泣きはらした眼で灰空を眺めてゐたのはもう一月ばかり前でした▲それは仲の良いお客でさへ譯を聽いて慰さめてやるには余りにも悲嘆にくれた映ちやんの痛々しい姿でした▲そして春になつてその事を忘れてしまつた時分に映ちやんがいひました「あの時藝者さんのお客が母よりといふ手紙を讀んでゐるのをみて死んだお母さんのことを思ひ出して何だか悲しくて悲しくて泣いてしまつたわ」ふだんはとても朗らかな映ちやんです

公會堂集會

▲一日 大講堂 晝夜 日本組合 新京基督教會主催映書會 第一集會場 午後 町內聯合會
▲二日 大講堂 晝夜 拳鬪大會 第一集會場 商工會議所 第二集會場 同 第一談話室 同
▲三日 大講堂（晝）新京放送局主催子供大會（夜）拳鬪大會 第一集會場 自午後一時 第二集會場 商工會議所 第四談話室

けふの銀相場

金票對鈔票	一〇四〇〇 (?)
金票對鈔票	一二四六〇〇 (?)
鈔票對國幣	八〇九〇 (?)
現大洋對鈔票	不寄付

天氣

天氣	南西の風晴後曇
氣溫	最高零下三度八 最低零下十八度九
日出	前六時五十七分
日入	後四時四十八分
月出	前五時一分
月入	後一時三十七分

ラヂオ

二月一日（金曜）新京

午前之部

六、三〇 ラヂオ體操（滿語）
六、五〇 ラヂオ體操（東京より）
七、一〇 初等滿語講座（大連より）講師 秩父固太郎
七、四〇 日語講座（奉天より）同 近藤喜助
八、三〇 經濟市況（東京より）
九、四〇 經濟市況（大連より）
一〇、〇〇 料理獻立（奉天より）
一〇、二〇 經濟市況（大連より）
一〇、四〇 經濟市況（東京より）
一〇、五九 時報（東京より）
一一、〇一 經濟市況（東京及大連より）
一一、四〇 ニュース（東京より）

午後之部

〇、〇一 經濟市況（大連、引續新京）
〇、三〇 ニュース
〇、四〇 ニュース（滿語）
〇、五〇 演藝（レコード）（滿語）
二、〇〇 經濟市況（大連より）
二、二〇 成人講座（滿語）關於盜犯防止 首都警察廳搜索股長 金鳳章
二、四〇 日用品値段（滿語）
二、五〇 經濟市況（東京より）
三、〇〇 ニュース（東京より）
三、三〇 經濟市況（大連、引續新京）
三、五〇 ニュース
四、三〇 ニュース（鮮語）

ラヂオの御用は東京無線 電話四九二〇番へ

四、五〇 ニュース（英語）
五、〇〇 子供の時間（東京より）おとしばなし 猫と金魚 柳家權太樓
五、二〇 コドモの新聞（東京より）關屋五十二
五、二五 氣象通報、番組豫告
六、〇〇 ニュース（東京より）
六、二〇 政府公報（滿語）
六、三〇 國民の時間（滿語）最近滿洲國之普通銀行之情勢 財政部事務官 崔正儒
七、〇〇 謠曲（東京より）安達原 シテ 梅若景昭 ワキ 梅若景英 ワキツレ 梅若武久 外地、笛、小鼓、大鼓、太鼓
七、四〇 常磐津（東京より）隅田川斑女前物狂 淨瑠璃 常磐津三東勢太夫 同 常磐津長尾太夫 同 常磐津千登勢太夫 三味線 常磐津菊丸 同 常磐津勢之助
八、一〇 流行歌謠週間（その四）（大阪より）楠木繁夫 伴奏 テイチクオーケストラ 指揮 古賀政夫
一、スキーの歌 島田芳文作詞 古賀政男作曲
二、愛の子守唄 高橋掬太郎作詞 清水保雄作曲
三、白い椿の唄 佐藤惣之助作詞
四、憧れの南洋 能仲文夫作詞
五、男伊達なら 正岡容作詞
八、三〇 時報、ニュース（東京より）
八、四五 ニュース ニュース經濟市況 氣象通報番組豫告（滿語）
九、〇〇 戯劇（哈爾濱より）秦瓊賣馬（全本）唱 李郎披 同 李乾臣 同 李秀山
一〇、〇〇（露語）（哈爾濱より）北滿の時間 講演、音樂、ニュース 同 場面 吳文翔 同 傳益祥 同 李狂感 同 苗福亭 外三人

新刊紹介

◇昭和維新 第十七號 目次△質疑に答ふ―松岡洋右△昭和維新の大旆を進めよ―長島美美雄△第二維新來る―五來欣造△所謂憲政常道論を排す―阿形輝司△昭和維新の眞意義―獨往子△政治〇改革と哲人政治―浦井明△各地支部情報（發行所東京市麹町區丸の内政黨解消聯盟購讀料一ヶ月一圓）

◇經濟統計月報（大連商工會議所、一月號（發行所大連市東公園町三一番地大連商工會議所定價金三十錢）

◇滿蒙知識（一月號）目次△卷頭言△論説△資料△滿蒙時事△雜錄△誌友の聲△滿蒙問答……四一頁（發行所東京市麹町區九段四丁目滿蒙知識社定價金十五錢）

◇滿洲及中國の要人を語る―趙欣伯氏を語る―（姫野德一執筆）東洋の謎の國と謂はれた中華民國の昨今には幾多の人傑が各方面に暗躍明躍しつつある、而して中華革新の業は今や成就の日に迫つてゐる新興滿洲帝國が創國早々でありながら見ごと躍進を遂げつゝ明日への期待に溢れるばかりの理想が漲つてゐる、これ悉くが人傑人材、要人の活躍であり努力ならぬはない。この人傑であり要人である現在の先人を政治家、軍人、實業界學者及論客の方面に探ねて其今日に至る活躍の跡を叙し努力の模樣を記し、要人を識る參考に資してゐる（發行所東京市麹町區富士見町二の一日支問題研究會定價金三十錢）

◇蒙古事情研究資料（第六輯）目次△察哈爾の現況△百靈廟附近の狀況△外蒙事情の一班△呼倫貝爾旅行記五〇頁（新京吉野町二ノ六蒙古事情研究會）

金曜 二月一日 舊十二月廿八日 戊申 先負 危 鬼宿

●一白の人 意志動搖し易し人の誘ひに乘なる損害多し丙と亥と艮が吉
●二黒の人 何事に付けても面白く伸び行く大吉日たり甲と坤と壬が吉
●三碧の人 一時的の互利を夢るは凶常業は順調に進む丁と乾と亥が吉
●四綠の人 苦を通り拔けて追々吉運に向ふ奮起すべし甲と丁と亥が吉
●五黃の人 朝の氣心は惡くとも奮闘の効大に現るべし巽と未と壬が吉
●六白の人 交際上注意せざれば爭論を生ずることあり乙と巳と庚が吉
●七赤の人 行く先き進む先きに故障の生じ易き注意日巳と辛と癸が吉
●八白の人 榮達する日氣心の緩まぬ樣一致して動くべし未と辛と壬が吉
●九紫の人 元氣を充實し心を固めて急がずば吉日たり巳と丁と癸が吉

滿洲國銀行事情（九）

銀行科長　松崎健吉

(三)中國、交通兩銀行に就て

我が銀行法に依つて完全に律せられる銀行中最も大きい銀行は中華民國系の中國銀行及交通銀行であります、兩行の御話ことに就ては一般銀行の御話の際必要に應じ御話し致しますから概略に止めて置きます

×

中國銀行は遠く前清光緒三十三年即ち今より二十八年ばかり前に設立されたもので從來本店を北京に置き大清銀行と稱して居りましたが、宣統三年支那革命に因り中華民國と改元された際中國銀行BANK OF CHINAと改稱致しました、創業以來支那各地に於て貨幣發行權を獲得し、且國庫事務を取扱つて交通銀行と共に中央銀行の職能を有つて居りましたが、民國十七年別に民國中央銀行が設立されました結果定款を變更し本店を上海に移して日本の正金銀行の様に爲替銀行として活躍して居ります、一昨年末現在に於て公稱資本金二千五百萬圓、拂込資本金二千四百七十一萬二千二百圓、營業所は國內に分支行辦事處合計百六十處の多きに上り海外樞要の地に多數、代理店を設け中華民國銀行中最も信用ある銀行であります、尚一昨年現在に於て諸貸出三億五千一百萬圓餘諸預金五億三千九百萬圓餘の巨額に上つて居ります、扨てそれでは此の中國銀行が滿洲に於てどういふ工合に活躍して居るかと申しますと、奉天と哈爾賓に分行を設け奉天分行管下に支行六（內關東廳管內にあるもの大連及開原、公主嶺附屬地內の三支行）辦事處六（內關東廳管內にあるもの奉天附屬地內の一處）あります、哈爾賓分行管下に支行二、辦事處五あります

×

結局滿洲に於ける分支行辦事處合計二十一の中滿洲國でコントロールするものは十七、此の十七行中比較的大きなものは既に全部財政部に於て實地檢査を終了しました、是等の諸貸出金合計は千三百萬圓餘、預金合計約三千百萬圓に上つて居ります、爲替取扱高は當行が爲替銀行である關係上相當多く大同二年中に五千九百六十萬に上り、然もその中送金仕向高が四千七百萬圓餘送金支拂高が一千二百萬圓餘で差引三千五百萬圓餘が支拂超過になつて居ります、此の中大部分は中國向爲替でありますから、中國銀行を通じて中國に送金される金額だけでも年々相當に上ることが解ります、中國銀行は既に財政部の方針を諒解し財政部の命令は絕對的に服從しつつあり營業繼續許可申請手續も了へて居ります、滿洲國としても外國銀行として出來得るだけの便宜を與へる方針を執つて居ります

×

次に交通銀行でありますが同行も前清光緒三十二年の設立で北京に本店を有し交通及通信に關する國庫金出納事務を取扱ひ兌換券發行の特權を有し普通銀行業務を行ひ更に一時は財政部の機關銀行ともなつたのでありますが、國民政府成立の際中國銀行と同樣其の本店を上海に移し實業銀行として活躍することになつたのであります、一昨年末現在の數字に據りますと公稱資本金一千萬圓、拂込資本金九百七十一萬五千六百圓、諸預金二億三千餘萬圓諸貸出一億六千二百餘萬圓であります、そして營業所は中國內に分支行辦事處合計三十六を數へてゐます、滿洲に於てどういふ風に活動してゐるかと申しますと、中國銀行と同樣奉天と哈爾濱分行を設け、奉天分行管下に支行七（內關東廳管內にあるもの大連、四平街附屬地）哈爾濱分行管下に支行四あります、つまり、全滿洲に於ける分支行十三の內滿洲國內に在るもの十行となります、此の十行中主なるものは全部實地檢査を了へましたが諸貸出金合計は一千三百萬圓餘即ち滿洲國內中國銀行と殆ど同額、預金合計二千四百萬圓餘、爲替取扱高は中國銀行のそれに比べて遙かに少く大同二年中に三千九百八十萬圓餘であります、その中送金仕向高一千五百萬圓餘送金支拂高一千四百六十萬圓餘になつて居ります、交通銀行も既に財政部の命令を遵奉しつつあり營業繼續許可申請の手續を終了して居ります滿洲國としては中國銀行と同樣に取扱つて行く方針であります

×

兩行は舊政權時代に於て舊政權及舊軍閥より巨額の强制的借上げが行はれた爲滿洲國內分支行は其の內容を幾分惡化して居りますが、一方舊政權及舊軍閥の預金も關東軍の禁付款項即ち監視預金となつて相當殘つて居りましたので之を昨年六月二十三日滿洲國に於て引繼ぎました結果、預金借上を相殺して近く之を解決することになつて居ります、又兩行の哈爾濱分行の發行した哈大洋に付ては舊紙幣整理辦法により康德四年六月迄流通を認めてありますが、之が實質的解決案も略出來上りましたので是亦近く解決されることになつて居ります

十二月中に於る新京金融經濟概況（一）

＝朝鮮銀行新京支店調査＝

高粱、粟、包米等の滿人主食用穀物は前年度作柄の五分乃至七分作と稱せられ爲めに一般日常食料の欠乏を告げ居る地方あり、之が救濟の爲め之等穀物に對する防穀令（當該各縣によりて施行）の實施と共に之等雜穀は出廻り手合せ共に減少し居るも大豆は相場小堅きと他の雜穀に比し作柄割合良好なる爲出廻は寒氣と共に增加し商談も亦賑ひたり土木建築界は愈々多枯期に入り綿糸布は關稅改正による受渡間隙稍々紛糾したると農村の需要不振とに人氣沮喪し新規商談更になく麥粉は高粱、粟、包米等の品ガスレと突飛高の影響を受け前月に引續きて活況を呈せしも月末に至るに從ひ一服商狀を呈し砂糖は田舍方面との馬車輸送頻繁を來すと共に漸次活氣を呈し麻袋も大豆等の活況と共に小繁忙を呈したり、之に反し木材セメント等は建築界の多枯により閑散商狀を呈せり

翻つて錢鈔市況を見るに米國政府の銀買入續行日本臨時議會の解散懸念等により月初稍昂騰氣配を示し七日鈔票對金は一二二圓一〇錢と奔騰せしも民國政府の平價切下說滿洲國々幣價値引下說等の流布により十九日は鈔票對金票一一五圓四〇、國幣對金票一〇六圓七〇錢と月中の安値に低落のち明年一月開會の米國議會に於ける銀政策期待に小直り蔣介石の銀元平價切下否定並に兌換停止否定の非公式聲明もありて年末に至るに從ひ强調に轉じ月末鈔票對金票一一七圓五〇錢、國幣對金票一〇七圓四〇錢と持直して越年したり

一般商況以上の如く大豆、麥粉、砂糖、麻袋等稍活氣を示したると錢鈔の活況に加へて當月は年末決算期のこととて資金の移動活潑なるために當地金融界も小繁忙を呈したり、當地組合銀行の月末帳尻を見るに金勘定は預金貸出共に減少、鈔票、國幣兩勘定は共に增加を示し、金融市場も幾分引緊り氣味を呈しるも別段差したることなく事平穩裡に越年したり

各品につき見れば左の如し

品名			
包米	八四六	四、七七〇	△三、九二四
粟		九〇	△九〇
小豆	二、四九〇	一、六二〇	◉八七〇
吉豆	一、八六〇	二、四六〇	△六〇〇
蘇子	一、六四〇	三、七九二	△二、一五二
小麻子	三、三三三	一三、〇三五	△九、六八二
豆粕	二、七九六	一、八二四	◉九七二

一、特産物市況

例年に比し不作とは言へ寒氣襲來道路氷結すると共に愈々本格的出廻時期に入りたる爲出廻りは漸次增加し居れり

當月中に於ける新京驛の特産物發送數量を見れば次の如し（單位キロ）

◉增加　△減少

品名	當月	前年同月	對前年比較
混保大豆	七、一七〇	九、六六〇	△二、三五〇
普通大豆	三九〇	一一、一九〇	△一〇、八〇〇
高粱	一四、四三〇	四、四七〇	△九、九六〇

當地取引所に於ける取引狀況に就て見れば次の如し

◉大豆先物　當初歐洲の好調を入れ四月限三圓八八と六錢方高値に現はれ油房筋の手當買に加へ奧地高粱暴騰等の環境高に人氣沸騰逐日昂騰を辿り初旬央には四圓〇三と躍進後高粱の崩落に人氣懸氣し一擧に十六錢方反落し三圓六七の安値を見せしが爾後奧地筋の優勢買と銀安に落調を見直し再び昂騰を續け十日には四圓〇七と月中の高値に奔騰せり然るに急騰の高値は値頃の賣物を呼び落調急にして月央には三圓五五と月中の安値に奔落此の間相場亂調子に取引旺盛を極めたり其後銀市の先安氣構と押目買人氣に反動商狀に入りしも月末に至るに從ひ年末年始の休會を控へ商內兎角手控勝乍ら先高見越による賣惜みと氣溫高による出廻の不活潑に三圓八六五と堅調裡に大納會を告げたり

混保大豆先物出來高

期限	出來高	價額	平均
十二月末日限	六〇〇車	一二三、七九九、七〇	三、六五五
一月末日限	二二車	三六、一〇二、四〇	三、七〇五
二月末日限	九車	一六、六三〇、六〇	三、七四〇
三月末日限	二五六車	四〇九、三八四、一二五	三、八一〇
四月末日限	二、三三五車	四、一八七、八一六、八二五	三、八二五
計	二、五八九車	四、八四三、七一三、七〇	—

◉高粱　先物　初旬四月限三圓四九と强調裡に現はれしが他の雜穀類に比し著しく割高なる關係上實需不振に加へ思惑筋の賣叩きに逐日安値を追ひ十七日には二圓九五と月中の安値に轉落せし仕が手一服と共に奧地に於ては品薄の爲局部的ながらも本品の搬出禁止命令（防穀令）出で他方依然日本向輸出の旺盛に下値淋しく三圓三四と强調裡に大納會を告げたり出來高（百斤建）本月十日より高粱呼値一石を百斤に改正

期限	出來高	價額	平均
三月末日限	二車	三、四三五、一〇	三、四九五
四月末日限	三三九車	五三三、九九六、六〇	三、二三五
計	三三七車	五三七、三一一、五〇	—

各品現物の出來高、相場等を見れば次の如し

品名	出來高	價格	平均
大豆	一三三車	三九、四四二、八五	一一、七八五
高粱	一九五車	四〇〇、九一七、七〇	一一、四〇〇
包米	二四車	三三、八五三、〇〇	一〇、〇四五
粟	—	—	—
小豆	四九車	八六、七七七、三〇	一四、三九〇
米	五九車	九五、六七三、七〇	一一、六六五
高吉豆	二六車	四七、一〇九、〇〇	一四、七三〇
計	六〇六車	九八三、七二三、五五	—

本年度の鴨綠江材

【安東國通】朝鮮側の鴨綠江沿岸國有林拂下數量決定したこれによると立木材積で四十一萬立方米、伐採して六十一萬五千尺〆の原木となり、右の結果本年度新義州到着の朝鮮側筏は左の如く推算される

官有林材	六一五、〇〇〇尺〆
民有林材	一〇〇、〇〇〇尺〆
前年殘材	五〇、〇〇〇尺
計	七六五、〇〇〇尺

この內滿洲國への輸出許可を受けたもの四萬尺〆である

圖們驛通過外人

【圖們發國通】昨年中圖們驛通過の外國人を國別並に職業別に示せば左の如し

白系露人八三、ドイツ人四〇、米國人一四、ソ聯人一二、スイス人一二、佛國人一三この內商人五五、宣教師三〇、技術員一二、通信員一一、官公吏三、

海外經濟

倫敦銀塊	二〇片一六分九
同先物	二〇片一六分二
紐育銀塊	五四仙八分一
孟買銀塊	六〇留比一六分二
米英爲替	四八〇仙八分三
米日爲替	二八弗四〇仙
米支爲替	三六弗三五仙
スチール株	三六弗八分五
アナコンダ株	一〇弗二分一

▲米棉

現物	一三仙六〇
三月限	一三仙三七
五月限	一三仙三四
七月限	一三仙四〇
十月限	一三仙三五
十二月限	一三仙三五
一月限	一三仙四三

▲上海日本向

第一回	[illegible]
第二回	[illegible]
第三回	[illegible]

▲上海倫敦向

第一回	一志五片一六分三
第二回	一志五片一六分二
第三回	一志五片一六分三

▲上海紐育向

第一回	三六弗一六分一
第二回	三六弗一六分一
第三回	三六弗一六分一

▲上海標金

昨引	休會
本日寄	[illegible]

▲大連金鈔票

現物　寄付、高、安、引、出來高　[illegible]

十二日限　寄付、高、安、引、出來高　[illegible]

▲大連上海向

大連鈔票銀大洋現物　[illegible]

▲大連煙台向　[illegible]

▲阪神日米　[illegible]

各地市場

▲大阪株式　大株新、鐘紡新　[illegible]

▲同　短期　大株新、東新、日產新　[illegible]

▲大連株式　品五、先　[illegible]

▲奉天株式　[illegible]

▲仁川期米　當限、中限、先限　[illegible]

株　新京財越屋　新京祝町四丁目一三　電話（三）三四九　（六）一六五番

▲大連特産

◇大豆　袋込、二月限、三月限、四月限、五月限　[illegible]

◇豆粕　現物、二月限、三月限、四月限、五月限、六月限　[illegible]

◇豆油　現物、四月限、五月限　[illegible]

◇高粱　現物、二月限、三月限、四月限、五月限　[illegible]

新京市況

金票對國幣	一一〇四〇〇
金票對鈔票	一一三四〇六〇

新京日日新聞
朝刊
本紙夕刊共八頁
本紙定價　一ヶ月一圓　一部五錢
廣告料　一行一圓三十錢
發行所　新京日日新聞社　新京永樂町四ノ一　電話三二二五・三三〇〇
發行人　十河榮忠
編輯人　松本勇
印刷人　水越内之介

和田日滿聯合部隊　昨早朝ハルハ占據

尚滿領に殘留する外蒙兵の徹底的掃蕩を期す

關東軍司令部發表＝（三十一日午後五時三十分）和田部隊長の率ゆる日滿聯合部隊は三十一日午前八時ハルハ廟を占領せり、該部隊は引續き滿洲國領内に殘留する二、三十名の外蒙兵を掃蕩する筈

宋哲元軍代表　杉原○團と會見

二日大灘に和平解決を協議

【北平國通】高橋武官の談によれば宋哲元軍の熱河省内侵犯事件に對する和平解決は關東軍と支那側との協議の結果二日熱河大灘に於て我熱河駐屯軍杉原○團と宋哲元軍との間に會議が行はれる事となり日本側代表は谷少將、支那側代表は第廿九軍第卅七師團參謀長張亭少將、隨員は沽源縣々長鄢育堂、チヤハル省政府科長張祖德にして右代表部は卅一日午前七時北平發大灘に向つた

である
一、民族會議の精神と主義に基き宗教的及び精神的の中央指導機關設置の件
二、民族大會にて決議された精神に基き從來に於ける無方針なる教育法を改め一貫せる教育法を取り學齡兒童の教育方針を定める件
三、青年男女に對する民族精神と宗教的信念を涵養する道を講ずる件
四、民族運動に必要なる經濟的實力を造る件
五、世界各地に散在するタタール人の民族的精神の保存と之が强調並に民族の自覺を促す方法を講ずる件
六、各地に散在するタタール民族間に相互連絡の道を講じ民族運動を容易ならしむる件
七、各地在住民會の狀態につき各代表の報告を聽取し必要と認むる場合は適當の援助を與ふること
八、本會の事務報告

國務會議　決定事項

一月廿八日の國務會議決定事項は
一、漁業保護區域設置に關する件
二、九臺縣設置に關するの二件であるが、一、は北部黄海の滿洲國沿海並に渤海灣内に於けるトロール船及び發動汽船の地曳網の使用禁止で同區域は魚族の繁殖區域なると共に沿海小漁民の保護的見地から禁止區域設置となつたものである、二、は同地方は吉長鐵道に沿ひ人口稠密、一般に富沃なる農産業區域であるため一懸たる資格充分で縣設置となつたものである

チュルコタタール　民族大會議題

【奉天國通】チユルコタタール中央文化協會に依つて民族の精神的宗教的並に教育的統一を圖る爲に招集されることゝなつた極東チユルコタタール回教徒民族大會は既報の如く來る四日奉天に於て開催されるが當日の議題は左の如く

滿洲國宮内府で　大禮服制を制定

東京の淸水洋服店に下命

滿洲國皇帝陛下御渡日に際し扈從の高官三十二名は日本において大禮服を必要とする場合があるので宮内府では今回大禮服制を定め日本宮内省の推薦によつて東京淸水洋服店に御用を命じた一着四百五十圓内外のものである

宮内府官吏の　平常服をも統一す

宮内府ではさる二十日宮内府勤務の官吏が平素着用する服裝を統一するため制服規程を決定したが決定された制服はチヨツキなしの濃紺背廣でボタンは金色のメフル袖口に金モールを卷いてこれで特任、簡任、薦任委任の區別をすることゝなつてゐる、なほこの制服は大上洋服店が御用を命ぜられるはずである

首相以下全閣僚　故藤井邸を訪問

あつく弔意を表す

【東京國通】藤井前藏相逝去の報に接し岡田首相以下各閣僚は駒込の藤井邸を訪ひ篤く弔意を表した
藤井藏相は元來蒲柳の質であつたが、十年度豫算編成に當り心身共に過勞の結果病弱の身を極度に弱らせ、殊に十年度豫算を決定した昨年十一月廿二日午後から翌廿三日拂曉に及んだ豫算閣議では藤井健全財政を貫徹のため病軀を首相官邸のベッドに横たへながら、左手に藥瓶、右手には緊縮の大鉞を提げて各省の復活要求と悲壯な鬪ひを交へ、紛糾の豫算閣議もやつと纏まり廿二億の豫算を決定して重荷を下し、廿一日午前五時駒込の自宅に歸つた時には夫人も驚く程の衰へをありありと面上に見せてゐたが、それ以來病勢惡化し臨時議會を後二日に控へて廿六日遂に辭意を決し辭表を提出したのであつた
藤井前藏相が其健全財政の一つの現れとして斷行せんとした臨時利得税が未だ議會の通過を見ずして逝いたことは藤井氏にとり心殘りであらう

新米にきみ　方針はないよ

竹下新長官氣輕に語る

【大連國通】新任關東州廳長官竹下豐次氏は卅一日午前八時二十分入港のアメリカ丸で來連した、新長官は出迎人の間斷なき應接の中にも極めて愛想よく、官僚的な臭ひは少しも無い、記者の訪問にも「やあ御苦勞様」と輕快に應へ左の如く語る
軍司令官の初度巡視中御目にかゝれる樣にと取り急いだのが赴任の日程を繰上げた理由の一つ、滿洲は全く初めてと云ふ所だが書生の頃大連までやつて來た事が一回あるのを思ひ出した、こちらでの知人と云へば滿鐵の郡山理事大連の小川市長等同期生だから良く知つてゐる、北の方にも大分居る樣だ、施政方針だつて？新米にきみ方針はないよ、何れ近い内に新京にも出向いてから色々先輩の指導に與つてからぼつぼつやつて行く積りだ、軍司令官には今日の晝頃旅順でお會ひしたいと思ふ、これから白玉山にお參りしてから役所にも顏を出さうと思つてゐる
ゴルフと劍道かね、あれは門司で大分宣傳されちやつて今更ら引込みがつかず弱つてゐる仕末さ

借款の米棉滯貨　引受けは眞ッ平

外務當局と船津理事間で決定

【東京國通】重光次官、來栖通商、桑島東亞兩局長及在華紡績聯合會總務理事船津辰一郎氏は卅日午後二時より棉麥借款　米棉滯貨の引受けにつき協議したが支那紡績の消化高は三萬八千俵に過ぎず、六萬一千俵殘つて居り立ち腐れの外無いらしいが棉麥借款軍事費流用の疑ひある爲支那の希望で日本紡績が買受ける事は妥當でないと凝議の結果
一、支那當局の親日態度轉換說は具体的には未だ認め得ず
一、面目的に財政的とか技術的援助とか稱してもその結果が政治的意味を帶びること は必然的で日本政府は斯る援助は國際管理の端緒なりとて絶對反對を續け來つた故米棉に就ても方針不變更である
一、在華紡績の引受け希望には右事情を述べ日支提携が誠意を以て具体化される迄遠慮さすことに意見一致した

横竹商務官に　歸朝命令發出

支那經濟事情聽取のため

【東京國通】外務省は過般來在上海横竹商務官に支那の經濟狀態の調査を命じてゐたが之が詳細報告を聽取のため同氏に歸朝を命ずる模樣で横竹氏は舊正月が終つて後歸朝する筈である

公債消化力問題で　小川氏堂々の質問

陸、海、藏三相答辯これつとむ

六日目衆議院豫算總會

【東京國通】衆議院豫算總會第六日は三十一日午前十時九分開會したが質問通告者未だ多數殘され三十一日を以て豫算總會を終了する豫定のところ未だ各派の質問一巡するに至らざるため直ちに休憩して理事會を開き豫算總會を二日延長し二月二日迄續行するに決定した後十時二十分開會

小川郷太郎君（民政）藏相は十年度の國際收支が北鐵讓渡、滿鐵英貨債の償還等で相當

惡化

するものであると云ひ、その爲には公債の發行にも注意しなければならぬと本會議で答辯してゐるが八億三千萬圓位以上は本年度公債發行餘力は無いのではないか、然るに藏相は必要なる場合は二億でも三億でも公債を出すと云ふので世間の誤解を招き、一億八千萬圓追加豫算の要求も出たのではないか

高橋藏相　公債の限度と云ふが消化力がないと云へば紙幣を發行する、これが所謂インフレーションである、而してこれは公債の消化力の問題より通貨の信用に影響が大きい、私はいくらでも公債を出してよいと云つたことはない、滿鐵の英貨債の償還及び北鐵讓渡に關しては私の肚の内にちやんと成算があつて爲替相場に大した影響なく片附ける用意がある

小川君　私の質問は十年度に於て更に二億圓の公債を發行し十億二千萬圓として何消化力があるかと云つたので藏相は嘗て左樣言明されたのではないか

藏相　それは全く誤解である

小川君　昭和十一年度に於ても依然として國防費の重壓を感ずる、從つて私は十一年以後の公債消化力に關して質問したい

と前提して公債政策の核心に入り

滿洲事件費は林陸相の話に依れば今後さほど減じない從つて滿洲國は外國であると見れば爲替にも良い影響はない、又今後の貿易も左程に好調には運ばないであらうから

今後

の公債の消化力は減退しなければならぬ、而して之が原因となり結果となり、通貨の信用は下落し公債の消化力も減退すると信ずる、藏相の所見如何

高橋藏相　大体に於てお說の通りと思ふが明年度後の豫算に就ては何とも申上げられぬ

小川君公債の消化力問題を進め

小川君　將來公債の發行限度が減ずれば國防費も減じなければならぬ事にもなるのではないか、政府の所信如何

藏相　政府は財政に關し樂觀論悲觀論いづれの態度も言明出來ないが、財政を無視した國防は無く此點では閣僚に異論は無いと思ふ

次で

林陸相　國防の充實を圖る爲に經濟力の充實を圖り經濟力の充實に依つて廣義の國防が充實する事には小川氏の

意見

と全然同感である又國防充實の爲に無暗に公債を發行すれば惡性インフレが來る事に就ても小川氏の言葉の如くだと信ずる、然し國防は急激に充實するものではない十年度の豫算にしても軍部は不滿であつたのであるが財政との調節を考へこれを忍んだのである

大角海相

實行に移した時の程度に於て多少の差はあるが國防と財政との調和に關する意見は小川氏の言の通りである

小川君更に岡田首相が國防と財政の調和に努力されんことを要望して質問を打切り正午休憩

軍機以外の事は　國民に知らせる

陸相の答辯注目さる

【東京國通】卅日衆議院豫算總會で内閣審議會組織について池田秀雄氏の質問に對し林陸相が
統帥事項は審議會で論議の對象たり得ないが他の軍政事項即ち豫算關係は進んで說明したい
と述べて陸軍として從來の秘密主義を改めて軍機以外のことは國民に知らしめんとの態度を示したのは興味あることだと見られる

令息の死にも　めげぬ老藏相

卅一日早くも出席

【東京國通】高橋藏相は八十二歲の老軀を提げて連日會議で奮鬪してゐるが、この老政治家は三十日突然次男の是賢氏に先立たれ老ひの手で息子の葬式を出したが、藏相は僅か一日休んだのみで三十一日からはもう平常通り朝から豫算總會に出席、質問の矢面に立つた、議會はこの老藏相の悲壯な心事に深甚な敬意を拂つてゐる

支那側眞意に疑點

【東京國通】最近銀流出で經濟界梗塞に惱む南京政府は之が救濟に日本の援助を希望してゐると傳へられるが、外務省でも日支親善の根本方針より支那の斯る希望に援助を惜むものではないが一部には支那の希望の裏には之に應じて對英米の借款交渉を促進せんとの魂膽があるのではないかとの觀察も行はれてゐる

鶴見書記官　ポーランド領事に内定

東京よりの消息によると前駐滿大使館二等書記官鶴見憲氏はポーランド領事に内定したが、氏は當分東京で靜養の上赴任する模樣である

古田司長　歸任

滿洲國司法制度の整備、充實に伴ふ日系司法官の増員並に關係各方面との打合せのため去る十二月二十九日渡日した司法部古田總務司長は三十一日午後二時列車で歸任した

鄭總理　長岡總長招待宴を催す

鄭國務總理は來る二月二日午後六時よりヤマトホテルに於て長岡關東局總長の招待宴を催す事になつた

ラ氏駐日參事官に復職

【ハルビン國通】スラウツスキー氏の歸任により當地ソ聯總領事代理ライヴイツト氏は本職駐日參事官に復することになり三十日外交部特派員と交渉を始め各國領事館を歷訪歸任の挨拶を爲した
同氏は來る二月三日午前九時二十五分發列車で南下途中奉天に立ち寄り東京に向ふ豫定である

間島省内の　道路整備

【龍井國通】間島省内に於ける道路整備は一昨年より着手せられてゐるが現在の進行狀態次の如し
一、琿春—東興鎭（土門子）—東寧道
琿春、東興鎭間は太平川に於て琿春河を二回渡河するものであるが、右の橋梁橋脚十六個中八個を完成し、五個は根掘工事のみ完了、殘餘の三個は未着手のまゝ結氷に入り中止してゐる
東興鎭、東寧間道路は白力子（縣界より東寧に入ること十五粁）迄琿春工區の受持にて王八子北方六粁迄小橋梁を除く外土工の大部分を終了した、東寧工區の擔任區域は概ね完了した
二、琿春—大荒溝道
全長卅八粁中琿春より十一粁まで完成した、目下最難工と目される磨盤嶺の掘開作業中
三、琿春—密江—圖們道
本年度着手の豫定にて測量中である
四、圖們—延吉道
本年度着工の豫定にて目下測量中である
五、琿春河橋梁
イ、琿春東門外琿春河本流橋梁昨年夏竣工と同時に橋礎兩側共流失し橋梁の延長を要するに至り目下延長工事中である
ロ、高家爐橋梁（馬滴達西方十粁）橋礎二個橋脚十六個の中八個完成
ハ、馬滴達橋梁、昨年末完成
ニ、鏡安嶺橋梁、橋礎及び橋脚八個中三個完成
ホ、太平川橋梁、上橋梁完成下橋梁橋礎及び橋脚十個の内八個完成

人事往來

▲三輪環氏（滿鐵監査役參事）三十一日午後四時發大連へ
▲金森英一氏（公主嶺地方事務所長）三十一日午後二時着公主嶺から同四時發公主嶺へ
▲加藤明氏（哈爾賓商工會議所會頭）三十一日午後三時着ハルビンから名古屋ホテル投宿
▲刑士廉氏（中央訓練處長）三十一日午後五時三十分着奉天から
▲大串少將（朝鮮軍參謀長）三十一日午後九時着、京城から名古屋ホテル投宿
▲木下井氏（官吏）卅一日午後四時着ハルビンより國都ホテル投宿

偶語

新京教化聯盟加入各團体代表者ら、きのふ地方事務所内に集合して、來る建國記念式の打合せ後同聯盟の前年度決算報告および本年度豫算書が提出された▼手にして見ると豫算決算とも僅か二、三百圓で大した額ではないが、例によつてその財源は一般の寄附にたうといふのだ▼教化運動の必要はこゝに說くまでもないがこれに要する極少額の財源が見當らず、結局一般の篤志を仰がねばならぬやうでは、かうした運動も誠に心細い▼尤もかうした運動はたゞ資金の多寡のみによるべきではないが何をするにしても先立つものは金、ない袖は振れぬ道理である▼これを一々一般の寄附に俟つのも必ずしも惡くはないが、それよりも確固たる財源を見つけることが第一であらう▼このことについては當局者にも既に何らかの腹案はあるものと思ふが、この際ぜひ適當な永久的財源を見出して、軍民一致もつとく眞劍にこの運動の達成を期すべきである

英國産業聯盟 日滿視察團報告書(九)

産業の開發

本題は英國實業家にとり興味多き滿洲國情勢の一部面なり或る方面に於ては實質的伸展を遂げたり

鞍山 鐵工所は既に世に知られ而して同鐵工所に代ふるに最新式設備による近代的製鋼所を以てしつゝあるが同製鋼所の年產高は五十萬噸を算せらる又其の近接地方に於ける鐵、石炭資源の開發は來る數年間に於て活潑に行はるべき充分の見込みあり其の他鑛產の開發も期待せられんも滿洲國の鑛產資源がもつと正確に知らるるに至る迄は同國の將來に於て鑛業開發の演ずべき役割の重要性に就き徒に當て推量をなすが如きは賢明に非ざるべし更に人若し純然たる製造工業方面に目を轉ぜんか幾多工業の實際的活動を見るを得べしセメント、麥酒、麥粉織物、工業鹽、材木、マグネシューム、酒精、煙草、石油生產、輕工藝品等は既に製造せられつつあり但し此の傾向は

原料 が地方的に得られ又は大資本の出資を必要とせざる場合に限定せられ居るものの如し滿洲國工業將來の發展性を考察せんとせば次の三點に留意せざるべからず

(一)滿洲國は元々農業國にして隨つて當局は同國將來に就き農業資源の開發に最も關心を用ふべきことを充分認識し居るものと信ぜらる

(二)新工業の建設は大部分日本が何時にても滿洲國に於ける工業經營に乘出すことに依存するものなり但し吾々は日本自身の工業に對し補足的意味を有する工業を除き日本人が果して自己の利益の爲に滿洲國に於て不當にも新規工業を助長することを賢明なりと考ふるや否やに就き大なる疑問を感ずるものなり

(三)最後に現狀に於ける重要なる點は國內に起る工業の範圍特に基本的工業若くは國防的見地より缺ぐべからざる工業に對する統制を維持せんとする滿洲國政府の聲明したる方針なるが此種工業は統制の下に置かれ政府の同意無くしては之を起すことを得ず且つ多かれ少かれ或る程度に於て政府の權力下に置かれ居れり蓋し當局の底意をなすものは滿洲國は自國の利用し得る資源は限定され居る新興國にして且つ同國の開發は統制ある經濟的方針に基き計畫さるる必要ありとのことなり世人は此の點を理解し又同情し得べきも此問題には英國の或る種利益に對し大なる難問題を惹起したる方面あり這は現在滿洲國に於ける石油會社が遭遇しつつある難問題を指すものなり吾々か同國滯在中此の問題は英國政府より抗議の題目と爲り今尙ほ未解決の儘にあるものなるが既に外交交涉に移りたる問題を論議せんとするが如きは穩當を缺くべしと思料さる只經濟的觀點より若干指摘し度きは若し滿洲國に莫大の資本を投下し且つ同國の發展を助成したる英國石油會社がその利益を害するが如き待遇を受くるものとせば這は英國其他の外國資本を以て滿洲國に於ける企業を起すことを阻害するものなるべし

最近に滿洲國に於て進行中の開發事業に關する吾々の感想を要約すべし先づ現在現はれ居る建設的活動に感歎せざるものは無かるべし吾々の信ずるところに依れば將來に於ける發展は主として交通、家屋、近代的娯樂及鑛業等の方面にあるべし然れども特產物を除き普通に言ふ大工業の發展が近き將來滿洲國に於て期待せらるべしとは殆んど思惟する能はず(續く)

蒙古民族 ―共和國の現勢―(三)

五、民情

現政府轉覆の暴動陰謀計畫發覺、昨年六月より十一月に亘り原住蒙人「ブリヤート」人全般に付て大檢擧あり、之れが逮捕及彈壓は一層民心の反感を助長したるも官憲の取締嚴重の爲め表面に表はれず平靜何等動搖の模樣なきが如くで、當時は各種の集會を利用し最早や蒙古民族共和國の基礎確立、封建階級を清算し爾今政權の變更なきこと又課稅を輕減、民力の培養を圖り善政を施す旨の宣傳に努め極力民心の安定を目標に活躍中なるも一般住民は共產制度の根本に反對し如何に甘言を以て慰撫すると雖も信頼せざるものの如く現政權の崩壞を希望するもの尠からざる狀態にあり

(一)宗教狀況

信教の自由を認めるも反面あらゆる干涉あり、即ち病者に對する祈禱の嚴禁又僧侶に對する喜捨の如き極度に制限せられ廟に於ける宗教儀禮の施行に當り共產青年團員は擧つて反宗教を高唱僧侶の侮辱は枚擧に遑あらず而して特權階級撤廢せられたる中に喇嘛のみは階級の敵として看做し取扱はれてゐる

(二)稅金

家畜二十頭以下の所有者は年稅額一頭に付三十錢、二十頭以上の所有者は累進法に依り最高年一頭に付二圓を課稅徵收せられてゐる

(三)日稼勞銀

富者は貧者を雇傭することを得、村役場に於て契約を結び成年者の月給三十圓、家畜を牧し得る十五歲前後の子女の月給は十五圓位である

(四)商業狀況

「ホキール」と稱する株式會社類似の形式を以て個人商業を認容し從業員は共產主義積極分子を當て、卸小賣を行ひ收益に從ひ國家に營業權益稅を納付せり、又蒙古中央消費組合(モンツエンコプ)なるものあり、之が經營首腦者は露人にして蘇聯邦より物資を輸入して現地に於て牛、馬、羊を買上げて蘇聯邦に輸送しつつある、尙對蒙貿易組合は本年初頭に閉鎖せられた

最近物價狀況

品目	單位	單價
優秀牡牛	一頭	七〇、〇〇
同 牝牛	同	三五、〇〇
同 牡羊	同	八、〇〇
同 牝羊	同	三、〇〇
羊毛	一封度	六、〇〇
羊皮一等品	一枚	一、一〇
牛皮一等品	同	四、〇〇
馬皮	同	四、五〇
タルバカン皮	同	一、〇〇
狼皮	同	一八、〇〇
狐皮	同	一〇、〇〇
馬(上等)	一頭	八〇、〇〇
駱駝(同)	同	一五〇、〇〇
狐(コルサノク)	一枚	六、〇〇
上等小麥粉一等品	一封度	七、一〇
上等小麥粉二等品	同	七、一〇
上等小麥粉三等品	同	六、七〇
白麵粉	一塊	一、〇〇
刻煙草(マホールカ)	一フント	四〇
綠茶	同	一、五〇
紅茶	一瓩	三、二〇
ザラメ(砂糖)	同	八〇
タリンバ布地	同	二、一五
狩獵用火藥	一罐	一、〇七
駱駝牝	一頭	八五、〇〇

之等日用品は常に品切の場合多く一般必需品を購入すること困難の狀態である

(五)ゲペウ

國境附近全般の警察はゲペウ長官「ダムヂン、サンドコフ」掌握し同人は屢々サラキヨフスクに出張蘇聯側ゲペウと連絡を執りつつある、外國旅券制度實施のため外蒙居住の蘇聯人及「ブリヤート」人は一九三三年十月以降蘇聯に送還せられ最近は其の殘留家族たる子女老人を送還中である

(六)ブリヤート人の待遇

外蒙國籍取得のブリヤート族に對しては强制移住命令あるも現蒙古官憲は人種的僻見及施政上より見て協調同化困難と看做し且國外不純分子と連絡を執る虞れありと敵視するを以て將來再び彈壓に遭ふものと豫想してゐる

(七)其他滿洲國の建國を知る者稀なり又タルバカン狩の滿人拉去事件等の發生に付て一般住民は全然不知である

舊正の決濟 近來になき平穩か
上海の影響も國內景氣で相殺

本年の舊正決濟期は滿洲と至大の關係を持つ上海市場の恐慌氣味の進行裡に迎へることとて各方面より注視の的となつて居り、之に處する金融政策に多大の關心が持たれてゐたが、中銀、正金等の市場操作宜しきを得、それに加へて國內一般の經濟狀況良好は上海市場の惡影響を受け乍らも近年になき平穩裡に越年が豫想される、即ち

一、中銀發行額の約六十萬圓增加就中小額錢貨の漸增は明かに一般國民の利得の增加を物語り、殊に紙幣增發額と貸出增加額が併行してゐることは金融の極めて順調さを現はしてゐる

一、滿洲の景氣は由來銀價と正比例してゐる、昨年來の打續く銀昂騰それに伴ふ特產の値上りは賣り急いだ一部の貧農を除いては全面的に好結果を齎らし、殊に上海市場惡化の際一般は早くより歲末手當を施してゐたのも本年の決濟を容易ならしめてゐる

一、一般商民も銀高で日本品も買ひよく今迄に充分の仕入を終つたので急に大量仕入を行ふ氣配もなく、又將來の爲替關係を考慮して大量の先物取引は全般的に手控へてゐるので本年の舊正決濟は別條なく越年するものと見てゐる

布哇在住日本人 渡航五十年 記念祝賀會

【ホノルル卅日發國通】來る二月十七日は明治十八年(西曆一八八五年)日本勞働移民が條約に依り最初の日本移民が「シテイ、オヴ、トウキヨウ」號でハワイに渡航してから五十周年に相當するので、ハワイ在留邦人は此歷史的記念日を期し全島民集つて盛大なる記念祝賀會を擧行することゝなつた、既にホノルル在留邦人はハワイ在住日本人五十年記念日準備委員會を組織し各般の準備に忙殺されてゐる、ハワイへの第一回移民は海外への日本移民のスタートを切つたもので總勢は九百五十六名であつたが、現在ハワイに於ける邦人移民は無慮十五萬人に達してゐる

瀋陽海龍間 三ケ年復舊計畫開始

【奉天國通】奉吉鐵路局では豫て舊瀋海鐵路局の民間所有株を回收中であつたが漸く此程回收完了したので康德二年一月より同四年まで三ケ年計畫を以て瀋陽より海龍までの復舊を開始すること、なり目下軌條取替へ及び橋梁修復事業の準備中であると

國際司法裁判所加入案 ル大統領敗北

【ワシントン廿九日發國通】國際司法裁判所加入案は二十九日上院で五十二票對三十六票で法案通過に必要な三分の二の支持を得ず遂に否決されたが右は上院の領袖ワキリアム、ボラー氏ハイラム、ジョンソン氏を中心とする反對派が歐洲不干涉主義の傳統を振翳して眞向から反對運動を續けたゝめ民主黨上院議員からも反對投票が出るに至りル大統領は就任以來始めて議會に於て敗北を喫するに至つた、斯くて世界法廷加入案は民主黨政權の下に於ても依然たる懸案として將來に持ち越される事となつた

蘭印側の態度軟化 海運會商來月初旬開會か

【神戶國通】海運會商に就き石原、ビスコップ兩巨頭會見以來蘭印側の態度著しく妥協に傾きつゝあるが、ビスコップ社長は更に二十九日大阪商船本社を始め各方面を歷訪擁護問題に關する諒解運動を爲しつゝある、神戶商船側では二十九日發表の筈であつた擁護問題に關する聲明書の發表が蘭印側を刺戟せぬやう注意を拂つてゐる、從つて擁護問題解決も今や時期の問題となつてゐるに過ぎず、恐らく來月初め頃より海運會商開催の運びとなるものと觀られるに至つた

一月の起債市場不振

【東京國通】一月の起債市場は越年後の金融緩漫に乘じて相當活躍を期待されたが今日までに條件の發表を見たものは日東製粉其他二、三小口の借換、橫濱市債、朝鮮殖產債券等數へるに過ぎず豫想外の不振を印銘した、これが原因としては一般に年初來株式市場の低迷と目先に舊正月を控へと銀行方面がいづれも公債外の證券投資を手控へ勝となれる結果と觀られてゐるが、それと同時に根本に於て社債種切れの傾向が顯著となつたことは注目に値する、而して今後目先滿鐵、東拓東京市債の如き特殊債が地方債以外に對して期待すべきものもなく勢ひ舊正明け二月の起債市場も著しい活況は望み薄と觀測されるに至つた

敦化在留邦人 千名突破報告
解氷早々敦化神社で擧行

【敦化】在敦化日本人一千名突破祝賀會に就いて民會議員及び日本人有志の間に議起りさゝやかなりとも『一千名突破報告祭』を敦化神社に於て擧行すべく協議が進められてゐるが期日其の他は解氷期後と目されてゐる

澁谷侍從武官 六日敦化着

【敦化支局】畏き邊りより御差遣の澁谷侍從武官は二月六日午前十時五十分敦化飛行場着當地○○隊全員及日滿官民飛行場に集合奉迎、聖旨傳達後同十一時發圖們へむけ出發の筈である

圖們內地人 民會議員 當選者

【圖們支局】既報の如く白熱化したる圖們在住內地人民會議員選擧は去る二十八日午前十時より市內尋常高等小學校に於て擧行されたが議員候補七名中當選者は左記の如し

藤井靜馬、長田和義、秋田民治、山本芳信、駒林金四郎、小守重保

吉林興信所 新設披露宴

【吉林支局】興信所主として十數年の經驗を積める淸水末一氏は吉林省城の地が事變以來飛躍的の發展を遂げ邦人の人口は既に六千を突破し今年中には一萬にも及ばんことが豫想せられ興信機關の必要が痛感せられつゝあることに着目し其筋の認可を得て吉林縣前通りに吉林興信所を設置し元新京滿鐵事務所に在任せしことある仁平林藏氏を其主任に据へ花々しく業務を開始することになつた右につき去る廿八日夕名古屋グリルに主なる官民四十餘名を招待して大なる披露宴を張つたが此種機關の出現は同地財界の爲めにも又同地と取引關係を有する他地方の商人にとつても多大な便宜を加へた譯である

劍術競技會 敦化側出場者

【敦化支局】二月三日吉林大學講堂に於て擧行される第○獨立守備隊劍術競技會に出場の當地○○隊出場者は左の通りである

審判官 壇野大尉、田中大尉、重村特務曹長、田內特務曹長、海保曹長

出場劍士 小澤中尉、以下四十二名

支那留日學生 三千名突破

【上海國通】支那の留學生數は滿洲事變上海事變、銀爲替暴落等により一時六百名に激減したが、その後日支關係の好轉、更に銀爲替の騰貴に依つて漸增を見、九年五月には千四百十七名、九年六月には二千三百四十名となり、更に本年初頭の調査に依れば一躍三千名を突破し現在日本への便船毎に非常に多數の留學生が押寄せてゐると、入學する學校別に見ると、官立では

學校	人數
帝大	二六〇(名)
工業大學	一一〇
文理大	一六〇
高等學校	一一〇
高商	七〇
警察講習所	三〇
士官學校	一〇

等が主なところで私立では

學校	人數
早稻田	一五〇
明大	一七〇

を筆頭に七百名を越えてゐる從前に比し一般に理、工、醫などの科學的方面の學生が目立つて多くなつたことは注目すべき現象である

瀋陽中國銀行決算

【奉天國通】瀋陽中國銀行では康德元年度の決算を終り天津總行宛營業報告をなしたが康德元年中の純益金は七十二萬四千元に達し最近三ケ年來の新記錄を示し極めて良好なる成績を擧げて居るが右は爲替業務に依る利益が大部分を占めて居ると言はれてゐる

工俱に於ける 商相の演說
頗る注目さる

【東京國通】町田商相は廿九日夜工業クラブに於る日本經濟聯盟、日本工業クラブ共同主催の新年宴會で重要產業統制法は生產者の利益偏重に傾き消費者にとつて不利となりはしないかと思ふ、明年末現行法の期限が切れるのを機會に廢止か繼續修正かを目下研究してゐると述べて現下流行の經濟統制に疑義を挾んだのは注目されて居る

九年度國庫 歲入現計と 前年度比較

【東京國通】大藏省發表―昭和九年十一月末に於ける九年度國庫歲入現計及び前年同期分は左の如くである(單位千圓)

	九年十一月末	前年同期
經常部	五八三、三五七	五九九、八八三
臨時部	三〇七、〇三三	四〇七、〇二五
合計	八九〇、三九〇	一、〇〇六、九〇八

右の如く前年同期に比し一億一千七百卅二萬圓の減少を示せるは主として官業收入に於て一億五千萬圓の減收となりたると臨時部に於ける約一億圓の減收に依るものである

滿洲國辭令

任扶院繙譯官敍薦任五等 池田良太郎
康德二年一月二十二日 荻尾長一郎
陞敍委任一等 岡山達郎

任被擯所技士敍委任三等 黑龍江省公署屬官 正橋治七郎
康德元年十月十四日
轉任泰來縣屬官敍委任二等 法院繙譯官 池田良太郎
康德元年十一月三十日
給三級俸 補最高法院繙譯官
康德二年一月二十二日
北滿特別區公署屬官 池田久郎
給五級俸 南滿特別區公署屬官 安福彌太郎
給六級俸 北滿特別區公署屬官 村上重義
給八級俸 北滿特別區公署屬官 萩尾長一郎
給六級俸 北滿特別區公署警佐 田井久二郎
給七級奉 北滿特別區公署警佐 奧田貞夫
給五級奉 復縣屬官 吉田末吉
給八級俸 安東縣屬官 野澤正雄
給七級俸 安東縣屬官 孫廷恒
給六級俸 海龍縣屬官 舟山德輔
給六級俸 海龍縣屬官 藤田薰
給八級俸 洮南縣屬官 岩尾精一
昌圖縣屬官 小曾根縣彥
給六級俸 開原縣屬官 岡部善修
給八級俸 東豐縣屬官 宮崎薰
給六級俸 西豐縣屬官 宮崎惣平
同 倉橋健之助
給七級俸 新民縣屬官 白井太郎
給六級俸 鳳城縣屬官 海老澤清
撫順縣屬官 園田慶幸
給七級俸 黑山縣屬官 松田直樹
給四級俸 黑山縣屬官 美濃豐吉
給八級俸 北鎮縣屬官 春日曾次
給五級俸 興城縣屬官 金丸徹
給六級俸 綏中縣屬官 紀內一夫
給五級俸 綏中縣屬官 三村不二
寬甸縣屬官 江口涉
興京縣屬官 壇塚武夫
長白縣屬官 葛綿禎次
給七級俸 長白縣屬官 伊藤二郎
給八級俸 莊河縣屬官 佐藤久吉
懷德縣屬官 河村勝
給六級俸 法庫縣屬官 梁田正次郎
給八級俸 義縣屬官 八重島政治
遼中縣屬官 田中數雄
盤山縣屬官 石丸三郎
給五級俸 通遼縣屬官 富田直次
通遼縣屬官 山田廣
給七級俸 突泉縣屬官 高木秀雄
突泉縣屬官 瀨川五郎
給八級俸 瞻榆縣屬官 紳棒直幸
同 長谷川文吉
給七級俸 綏中縣屬官 峰良平
給六級俸 遼陽縣屬官 毛利佐郎
營口縣屬官 羽島鶴太郎
給七級俸 彰武縣屬官 人見三三
給八級俸 永吉縣屬官 佐々木堯
給六級俸 長春縣屬官 宮島繁豐
給八級俸 雙城縣屬官 山崎誠
給五級俸 雙城縣屬官 金子政吉
給八級奉 寧安縣屬官 佐久間武光
給七級俸 德惠縣屬官 森山新良
給八級俸 賓縣屬官 杉浦勝次郎
給七級俸 樺甸縣屬官 安井壽志
給八級俸 延壽縣屬官 奧出勇
給六級俸 伊通縣屬官 岡上廣吉

第二十六回決算報告

自昭和九年七月一日至昭和九年十二月卅一日

貸借對照表(金勘定)

借方	金額	貸方	金額
拂込未濟資本金	七五〇、〇〇〇、〇〇	資本金	一、〇〇〇、〇〇〇、〇〇
營業保證金	[illegible]	法定積立金	三七、七〇〇、〇〇
土地建物	[illegible]	命令積立金	七四、八五〇、〇〇
什器	[illegible]	特別積立金	四〇、七二一、八八
社員身元保證金	[illegible]	取引人身元保證金	四九、五〇〇、〇〇
代用證券	[illegible]	社員身元保證金	一、二〇六、五七
貸付金	二六六、二八五、二〇	未納關東廳特許料	四〇七、三四
未收入利息	[illegible]	未拂配當金	五〇一、六五
假拂金	[illegible]	假受金	五〇一、四四
定期預金	[illegible]	本證據金	三、六〇〇、〇〇
通知預金	[illegible]	代用證據金	三、六二五、〇〇
當座預金	[illegible]	當期純益金	六、一六四、一一
買入未決算	[illegible]		
勘定立替金	[illegible]		
現金	[illegible]		
前期繰越金	[illegible]		
合計	一、三二八、七五八、四九	合計	一、三二八、七五八、四九

貸借對照表(證券勘定)

借方	金額	貸方	金額
當座預金	一四九、四九〇、〇〇	本證據金	一〇六、九九〇、〇〇
貸付金	一〇、〇〇〇、〇〇	代用證據金	五二、五〇〇、〇〇
合計	一五九、四九〇、〇〇	合計	一五九、四九〇、〇〇

貸借對照表(鈔票勘定)

借方	金額	貸方	金額
當座預金	一三、三二〇、〇〇	代用本證據金	一八、三二〇、〇〇
貸付金	五、〇〇〇、〇〇		
合計	一八、三二〇、〇〇	合計	一八、三二〇、〇〇

損益計算書

利益	金額	損失	金額
重要物產賣買手數料	六、四九三、六六	關東廳特許料	七七七、一七
金銀鈔票賣買手數料	三、五三一、四〇	取引人身元保證金利息	九六、五四
株券名義書換手數料	一、一四〇	社員身元保證金利息	二〇、五八
貸付金利息	三二五、四三	營業費	六、〇一〇、六六
營業保證金利息	一、五二一、八一	當期純益金	六、一六四、一一
定期預金利息	四三〇、七三		
通知預金利息	二六、三三		
當座預金利息	四四〇、〇八		
雜益	一、八〇〇、〇〇		
合計	一三、九〇九、四六	計	一三、九〇九、四六

利益金處分

一、金二萬八千七百三十一圓七錢 前期繰越損金
一、金六千一百六十四圓十一錢 當期純益金
差引金二萬二千五百六十六圓九十六錢 後期繰越損金

右ノ通リニ候也

昭和九年十二月三十一日

新京取引所信託株式會社

各團体代表が參集 建國記念式々次決定
海軍、憲兵兩司令官の講演等 極めて嚴肅に擧行す

既報、來る紀元の佳節をトし擧行される建國記念式および大講演に關する新京敎化聯盟加盟各團体代表その他の打合せ會は三十一日午後一時から地方事務所内で開催、各方面の代表三十余名出席し、まづ武田地事所長から同聯盟委員長就任の挨拶あり、協議の結果原案通り式次を決定した

日時　十一日午後一時
場所　記念公會堂

司會　野村社會主事
一、一同入場
二、君ケ代二唱
三、紀元節の歌齊唱
四、敎育勅語捧讀
五、講演會開會の辭および講師紹介
新京敎化聯盟委員長　武田胤雄氏
六、駐滿海軍部司令官挨拶
七、憲兵隊司令官講話
八、駐滿海軍部參謀長講話
九、閉會の辭
十、帝國萬歲三唱

なほ當日の參集者は聯盟加入各團体、各學校上級生徒ら約千五百名以上に上る見込で、なほこの際特に滿洲國日系官吏の參加を慫慂すべく、當日は商業のブラスバンドによつて滿堂の大衆は「雲に聳ゆる……」紀元節の歌を合唱し、また終始嚴肅裡に建國精神に立ちかへらうといふのである

お客樣の激增で 待合室が狹い！
新鐵事務所が改造擴築協議 近く本社宛申請か

國都の發展、膨脹に伴つて玄關口である

新京　驛乘降客は激增し驛構內待合所出札、ホーム等は非常な混雜を呈し特に第二列車（午前七時發ひかり）第三十四列車（同七時十分）第二百三列車（京圖線同七時發）第十二列車（午前十時發あじあ）第二十八列車（同十時十分發）第二百五列車（同九時五十四分京圖線）第十四列車（正午發はと）第四十二列車（午後零時十五分發）などは

連續　して發車し發車間ぎはには旅客見送人が一時に押寄せるので待合所は特に狹隘を感じ、從つて盜難事故、誤乘事故多くなるのに鑑み新京鐵務所では逸早く待合所の擴張を本社に申請すべく協議中である

岩佐警務部長は三十一日午前九時新京署にいたり初巡閱を行つた、これより先署員一同裏庭に整列し高山署長指揮のもとに所持品並びに服裝の檢査をなし終つて長は……

（寫眞は服制の檢査をする岩佐警務部長）

西四馬路に 拳銃强盜

卅一日午前九時ごろ城內西四馬路市場前乾信工場に二名のブローニング拳銃强盜が押入りブローニング拳銃を突付け脅迫し居合せた家人を一室に押込み一名が見張をする內一名は金庫內から國幣四百二十圓を强奪し逃走前一發を發砲し店員に貫通銃創を負はし悠々と逃走した

深津、堀兩巡査 軍官學校へ

滿洲國軍官學校に入學の新京警察署員深津、堀兩巡査は三十一日正午新京發はとで署員多數の見送裡に奉天に向ひ出發した

新京で最初の 日滿露拳鬪大會
二、三兩日記念公會堂で開催

新京拳鬪協會主催新京体育聯盟、新京地方事務所、斯民社本社事業部後援の日滿露對抗拳鬪大試合は來る二月二、三兩日毎日午後六時より新京記念公會堂に於て開催されるが新京最初の大試合とて早くも人氣を博し當日を待たれてゐる、選手は日滿露十八名に及び中でも河島氏は人も知る昭和六、七年度東京に於てノックアウトベルト爭奪戰にて一二を爭つた選手であり露人グリニオフはウエルタ級の選手權を保持したことのある强敵であるから當日の兩氏の試合こそ見ものであらう、會券は一圓二十錢で市內各理髮店、カフエーで賣つてゐる

〃雪の日やあれも 人の子樽拾ひ〃
馬糞掻きの自彊會員こ語る 彼氏學士樣デシタ

すり切れた革靴、拇指は出るやうなそして眞黑な軍手、

白の　勞働服、穢いタオルを首に卷いて街頭に馬糞を拾ふ自彊會々員二十數名は南廣場から朝日通まで、東五條通りの織るやうな人通りの中にマスクで顏をかくして一日僅か國幣四十五錢で働いてゐる、專門學校あるひは大學を出たインテリ勞働者である、カンカン凍りついた馬糞を一日中中かゞみで腰も痛からうに彼等は何の不平もなく片附けてゐるのである、南廣場の木蔭で人目を盜んで憩んでゐる某君に慰めの言葉をかけてやると彼氏は語る

愉快です、本當の快感といふものも始めて味はひました、一日の

勞働　を終へてうちにかへる時、すきッ腹でご飯を六、七杯すゝり込む時始めて勞働の有難味が判ります、パンのためには見榮も体裁も安料も有りません、最初のうちは誰か知つた者が見てゐないだらうか、恥かしいなど氣に止めたがもう

何こ　もありません、腰も痛かつたがいまではなんとも無いです朝ご飯たく者は四時半、普通でも五時には起きるのですが体には非常に良いですこれこの樣にこの頃は太つて來ました

といつて出した彼氏の腕はハンマーとる手と同樣隆々たる筋肉がもり上つてゐた彼氏一昨年慶應義塾を出た一學士であつた

第三回 防疫會議

第三回日滿防疫聯合委員會々議は一日午前十時から正午まで新京郵便局小包檢査所で開催されるが、出席委員は左の如くである關東軍々醫部長、梶井委員、趙民政部大長、委員桃井島津兩軍醫正、和田憲兵隊司令部副官、佐々木副領事、福田大使館第三課長、小坂關東局衞生課長、千種滿鐵衞生課長、中川鐵路總局衞生主任、郭北滿鐵路衞生處長、滿洲國側より清水民政部總務司長、長尾警務司長、黃地方司長、張衞生司長、黑井衞生司技正、梅本總務科長、都留警務科長、趙防疫科長、阿部衞生技術廠長ら日滿各機關の專門家を網羅せる會議で、ペスト豫防に對する恒久對策を中心に審議され臨時ペスト防疫部、ペスト調査所、隔離所、ペスト監視所等の新設、防疫事務の連絡統制等が行はれる筈である

長崎鹿兒島行 千歲丸日時

近海郵船、長崎鹿兒島行二月の定期出帆左の如く發表された

大連出帆　千歲丸
午前十一時岸壁發
八日、十八日、二十八日
長崎着、正午、運賃十二圓
十日、廿日、三月二日
鹿兒島着、午前十時、運賃十五圓
十一日、廿一日、三日

元陸軍步兵軍曹 頻りに盜み步く
惡運盡きて大谷內刑事に捕はる

前科二犯の元陸軍步兵軍曹が娑婆の風にあたるやまたくく盜みを常習とし新京總領事館署大谷內刑事に逮捕され留置場に逆戻りとなつた—青森縣中津輕郡生れ住所不定前科二犯元

陸軍　步兵軍曹須藤千代吉（二七）は昨年十一月十九日旅順刑務所に五ケ月の懲役を服役出獄後二十一日來京し佐藤孝と僞名し萬屋旅館に投宿中同家で腕卷時計一個を窃取したのを手初に五日間投宿し家人を欺き外出し『自分は關東軍の

瀧口　だが佐藤孝の宿泊料金は自分が支拂ふから』と僞電をなし逃走市內を徘徊中東五條通の滿人旅館にいたり自分は總領事館署勤務刑事佐藤孝と稱し且つ名刺を見せ無料で三日間宿泊しその後千島町五丁目鶴淵氏方に

懷中　時計一個、金指輪二個、時價百二十圓を窃取し續いて關東軍中央銀行員畑梅治氏方に侵入金側腕卷時計一個西川大尉の官舍に侵入し日本刀一振を窃取室町井上刀劍店に十七圓で賣却、同月十四日東三馬路市營住宅五十七號高尾京氏方に侵入貴金屬衣類を窃取、同日六十四號早坂滿男

侵入

衣類五點を窃取し滿人商店に賣却、翌十五日城內平康里を徘徊中通行の鮮人李某をとらへ刑事を裝ひ散々毆打した末現金五十圓を强奪逃走したものでこの他東北義捐金募集を名とし詐欺を働かんとしてゐるを探知し三十日城內東三馬路を徘徊中を逮捕したものである

〃若吉〃逃ぐ

城內西五馬路料亭丸吉樓抱へ酌婦若吉こと細川綾子（二七）は三十日午前八時ごろ髮結に行くと稱し馴染客福本某とゝもに外出したまゝ歸宅しないので搜査方を願出た

國都建設局 第五回土地賣却
▽……本一日から開始

國都建設局では一日から左記の通り第五回土地賣却を開始することゝなつた

一、賣却方法　定價指名
二、地目　商業地域（小賣商街）
三、所在　豐順街、百街、五色街、永昌路
四、地積　二百二十平方米突乃至七百四十五、五平方米突のもの百七十三口、二百四十筆
五、申込場所　新京大同廣場國都建設局土地科
六、申込受付開始　康德二年二月一日
詳細は國都建設局土地科に就き照合のこと

備考
一、今回の賣却地は大同廣場を去る西南方約一キロ、交通部背後（興仁大路と大同大街との交叉點西南地區）地域にして已に滿洲國官吏代用官舍並に滿洲電信電話株式會社等の社宅五百有餘戶現存の住宅街を圍繞する將來有望の小賣商店街なり
二、賣却地の中豐順街は料理店、待合、藝妓置屋、劵番等をも營業し得る指定地域とす
三、公共施設中、上下水道電燈、瓦斯は完成し道路鋪裝は追て施行の豫定なり

鐵道軍大勝
對鐵路局卓球

過日在京各チームと對戰してゐる新京鐵道事務所卓球チームは卅日午後四時から白菊町會館で新京鐵路局チームと試合を試みたが六對一のスコアで鐵道事務所軍が大勝した

京鐵軍　鐵路軍
○鈴木—三井田
○松尾—腰田
林—○伊藤
○田中—韓川
○高橋—田中

東洋拳鬪選 手權大會

【東京國通】卅日夜國技館での東洋拳鬪選手權大會は次の樣な結果であつた

△バンタム級
大津　引分　ヴイラネバ
△ジュニア、ウエルター級
三回目で
アボルト　ノックアウト　鈴木

○山崎—劉
○西野—横澤

なほ鐵道事務所は三十一日午後四時から室町小學校において室町小學校チームと開戰の豫定

源田氏出發

財政部稅務司長源田松三氏は歐米諸國の稅制々度研究のため一日午前十時發アジアで外遊の途に上るが、同氏は約一ケ年にわたつて米國、獨逸、佛國、エヂプト、印度諸國を視察康德三年一月末歸國の筈である

誕生

▲山口清氏（桔梗町一丁目二號）次男正明さん十九日出生
▲川上徹氏（花園町二丁目四號滿鐵社宅八號ノ二）次女怜子さん二十九日出生
▲中野誠市氏（三笠町二丁目十三番地）三男輝さん十八日出生

2月の繪暦

圖書館標語 當選者へ

昨年十月新京圖書館で募集した圖書館標語は、應募者百五十餘名に上り同年十一月二十六日、地方事務所々長室に於て嚴選の結果左記の諸氏入選滿鐵本社より見事な美術文鎭の賞品が到著した、入賞者は至急新京圖書館にて受取られたいと

入賞者
△一等　新京祝町二丁目一九ノ四　蛭田德次郎
△二等　新京三笠町二丁目　大石米子
同錦町一丁目　原田倘
△三等　同花園町四丁目　水戶俊助
同羽衣町二丁目二七六　西片某
同錦町一丁目　宍戶愛子

女人婆羅門（六十一）

（上演映畫化）長田秀雄　作　西正世志　畫

男郎花（三）

「あつ」

稚兒小姓の荒木弓雄は、彼方にどツと倒れた。不意といへばあまりに不意である。

「な、なにをなさるので御座います」

達磨四郎は、あざとく笑つて、

「何をつて、弓雄さん。これさ弓雄さん」

「は、はい、何です」

「幽靈の正體見たり枯尾花――とか云ふが、お前さんは男ぢやアあるまい？」

弓雄の顔は見る〳〵うちに深紅に彩られて、身は小刻みにふるへ四郎にもその烈しい動悸が感じられるほどだつた。

「あ、私、どう致しませう」

恥しさうに、弓雄はその顔を兩袖で蔽ふと、突伏してしまつた。烈しい動悸はその背筋に波打つやうにうねつて行つた。

「どうするつて……白狀するまでだ。どうだ弓雄さん、圖星だらう？　いくら隱さうたつて、そいつア無駄な事さ……」

「でも……」

「それ見ろ、その聲、言葉づかひ――正眞正銘の女子ぢやないか。女の身をもつて、おまけに男に化けて、五戒の嚴しい寺に入込んでるからにやア、さだめし譯があるだらうが、事情はともかく、空恐ろしい事ぢやアないかい？」

「はい……」

「かうなつたからには、何もかもぶちまけてしまひなさい。事と次第によつたら、あんたの味方になつて救ひ出してもいゝよ。どうだね？」

眞赤になつて、蹲つてゐた弓雄は、顔を擡げた。

「はい、あなたに看破られました以上は、何にも隱しは致しません。……まつたく私は、お恥づかしい……女でございます」

「やつぱりさうか――とつくに推量して居りましたよ。御住職と一緒に、こゝへ來て、はじめて、お前さんに逢つた時から、私はちやんと睨んで居たんですよ」

「え？　それぢや……あの時から……」

「いかにも――驚きなすつたかい？　女房と二人で座敷へ初めて上つた時、あんたが、男なら、お顔を見さうなのに、お顔は見ないで、私ばかり御覧になつてゐた。――怪しいとおもつたのはそれからです」

「まあ――知らぬこととは言ひながら……お恥づかしうございます」

四郎は、煙管に、水府の刻みを詰込んで、鷹揚にすぱ〳〵喫しながら、

「ねえ、どういふ譯で、こんな山寺で、あんたのやうな美しい女が髮を切つて男の姿になつてゐなさるんですかね――これが徳川時代なら、瀧澤馬琴か柳亭種彦が、草双紙にでも書きさうな筋合だ。まさか、爲永春水の人情本には出て來さうもないが、どうやら、御住職の日進さんの御寵愛を受けてお出での樣だと思ふんだが――どうです？」

「えつ！」

「『佳人才子に遭はず、駿馬痴漢を乘せて走る』といふのは、そこいらのことかと、忠臣藏七段目のお輕ぢやないが、實は、他所の情事を一寸ばかし氣に病んでゐましたのさ。なんだかんだと、下手な漢語を使つたり、狂言作者の臺詞みたいなことを言つて、おひやらかしをするやうですが、けふは幸ひ誰もゐないんだから、ざつくばらんで、身の上話でも聞かして下さい」

どこか底氣味わるくニタ〳〵と笑ひながら、四郎は詰寄つた。